

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(目) 所属先給与補填経費	0	290	290	全額 ☆ $1. 434,700 \times 2人 \times \frac{15}{30} \times \frac{2}{3} = 290$						
(2) 青年受入れに必要な経費	0	27,476	27,476							
(目) 受入諸費	0	20,263	20,263	受入諸費 $1. 1,008,030円 \times 20名 = 20,160$						
				航空賃 ☆	支度料 ☆	滞在費 ☆	国内旅費 ☆	資料送付料	空港 便用料	単価合計
				円	円	円	円	円	円	円
				442,900	30,000	16,000 × 32日 = 512,000	(鉄道賃) 左島基準 20,200	(1~2kg) 2,930	0	1,008,030
				航空賃 715 (458,800円) 平均 PNG 427,000円) 442,900円 (※ 滞在費内訳) 宿泊費 8,000円 食費 6,000円 雑費 2,000円 計 16,000円						

(単位: 千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和61年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 監理経費	0	1,234	1,234	2. 厚生経費
				(1) 保険料等
				$5,140円 \times 20人 = 103$
				1. プログラム監理員等
				(1) $11,610円 \times 32日 \times 2人 \times 1回 = 743$
				(2) 業務補助
				$3,580円 \times 20日 \times 2人 \times 1回 = 143$
				$(1) + (2) = 886$
				2. 国内研修
				(1) 分野別研修
(A) 盛岡				
$\{ (21,400円 \times 2人 \times \frac{1}{2}) + (1,600円 \times 16日 + 7,400 \times 15日) \times 2人 \times \frac{1}{2} \}$				
$= 158$				
(B) 熊本 - 広島				
$\{ (17,800円 \times 2人 \times \frac{1}{4}) + (1,600円 \times 16日 + 7,400円 \times 15日) \times 2人 \times \frac{1}{4} \}$				
$= 77$				
(C) 金沢 - 米原				
$\{ (8,800円 \times 2人 \times \frac{1}{4}) + (1,600円 \times 16日 + 7,400 \times 15日) \times 2人 \times \frac{1}{4} \}$				
$= 73$				

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(1) ~ (11) = 308
				(2) 視察旅行 20,200円 × 2人 = 40
				小計 (1) + (2) = 348
				計 1 + 2 = 1,234
(目) 共通プログラム経費	0	2,789	2,789	
				1. 諸謝金
				(1) 講師謝金 ☆ 4,570円 × 24 × 6 講義 × 1 回 = 55
				(2) テキスト原稿料 3,000円 × 40 枚 × 6 種 = 720
				(3) テキスト翻訳料 (英語) 2,780円 × 20 枚 × 6 種 = 334
				(4) 通訳備上料 (英語) 47,000円 × 2.5 日 × 1 回 = 118
				(5) 業務補助 3,580円 × 7 日 × 2人 × 1 回 = 50
				小計 (1) ~ (5) = 1,277

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 施設借上費</p> $110,000 \text{ 円} \times 4 \text{ 日} \times 1 \text{ 回} = 440$ <p>3. バス借上費</p> $85,000 \text{ 円} \times 5 \text{ 日} \times 1 \text{ 台} \times 1 \text{ 回} = 425$ <p>4. 教材等購入費</p> <p>(1) 日本の地図等</p> $10,000 \text{ 円} \times 20 \text{ 人} = 20$ <p>(2) 日本経済等紹介誌</p> $1,000 \text{ 円} \times 20 \text{ 人} = 20$ <p>(3) 日本文化紹介誌</p> $1,000 \text{ 円} \times 20 \text{ 人} = 20$ <p style="text-align: right;">計 (1) ~ (3) = 60</p> <p>5. 印刷製本費</p> <p>(1) テキスト</p> $\{(170 \text{ 円} \times 2 \text{ 種}) + (260 \text{ 円} \times 6 \text{ 種})\} \times 20 \text{ 部} = 38$ <p>(2) 総会報告書</p> <p style="text-align: right;">青年 都市青年 全国 地方青年 ホーミング 関係機関</p> $1,100 \text{ 円} \times (20 + 20 + 20 + 20 + 20 + 18 \text{ 部}) = 130$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				(3) ホームステイ等手引 1,100冊 × 40部	= 44
				(4) 太平洋各国事情案内 850冊 × 110部	= 94
				小計 (1) ~ (4)	= 306
				6. 会議費	
				(1) 講師打合せ 500冊 × 10人 × 1回	= 5
				(2) エバリエーション 1,200冊 × 30人 × 1回	= 36
				(1) + (2)	= 41
				7. 開閉講式	
				(1) 開講式 4,000冊 × 30人 × 1回	= 120
				(2) 閉講式 4,000冊 × 30人 × 1回	= 120
				小計 (1) + (2)	= 240
				計 1 ~ 7	2,789

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 分野別研修経費	0	3,190	3,190	<p>1. 研修旅費 ☆</p> <p>盛岡 - 東京 大島 - 熊本 $(21,400円 \times 20名 \times \frac{1}{2}) + (17,800円 \times 20名 \times \frac{1}{4})$ 金沢 - 米原 $+ (8,800円 \times 20名 \times \frac{1}{4})$ = 347</p> <p>2. 諸謝金</p> <p>(1) 講師謝金 (合宿) ☆ $4,570円 \times 1.5回 \times 8講義$ = 55</p> <p>(2) 通訳謝金 (合宿) (英語) $4,700円 \times 2日 \times 1分野 \times 1回$ = 94</p> <p>(3) 講師等旅費 $\{ 23,000円 \times (1,600円 \times 4日 + 8,200円 \times 3泊) \}$ $\times 4人 \times 1回$ = 216</p> <p>(4) 業務補助謝金 $3,580円 \times 1人 \times (4日 + 6日) \times 1回$ = 36</p> <p>(5) 分野別テキスト作成謝金 (合宿)</p> <p>イ. 原稿謝金 $3,000円 \times 20頁 \times 8講義 \times \frac{1}{2} \times 1回$ = 240</p> <p>ロ. 翻訳謝金 (英語) $2,780円 \times 20頁 \times 8講義 \times \frac{1}{2} \times 1回$ = 222 (イ) + (ロ) = 462</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(6) 講師謝金 (地方および視察) ☆ $4,570 \text{円} \times 2 \text{人} \times (5 \text{日} + 1 \text{日}) \text{講義} \times 1 \text{回} = 55$
				(7) 通訳謝金 (英語) $47,000 \text{円} \times (1.5 \text{日} + 1 \text{日}) \times 1 \text{回} = 118$
				(8) 配布資料翻訳謝金 (英語) $2,780 \text{円} \times 3 \text{枚} \times 5 \text{種} \times 1 \text{回} = 42$
				小計 (1)~(8) = 1078
				3. 施設借上費 $119,000 \text{円} \times (3 \text{日} + 2 \text{日}) \times 1 \text{回} = 595$
				4. バス借上費 (合宿・地方および視察旅行) $80,000 \text{円} \times (2 \text{日} + 2 \text{日} + 5 \text{日} + 5 \text{日}) \times 1 \text{台} \times 1 \text{回} = 1,120$
				5. 会議費
				(1) 講師打合せ $500 \text{円} \times 6 \text{人} \times 1 \text{回} = 3$
				(2) 分野別会議 $500 \text{円} \times (20 \text{人} + 20 \text{人}) \times 1 \text{回} = 20$
				小計 (1) + (2) = 23

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(3) 交流に必要な経費 (目) 募集選考経費	0	3,347	3,347	6. 印刷製本費 $170 \text{円} \times 8 \text{種} \times \frac{1}{2} \times (20 \text{人} + 20 \text{人}) \times 1 \text{回} = 27$ 計 1 ~ 6 = 3,190
	0	272	272	1. 募集広報費 (1) 広報費(団体機関誌) $46,320 \text{円} \times 2 \text{回} \times 1 \text{回} = 93$ (2) 資料作成費 (イ) 広報用資料(ポスター) $170 \text{円} \times 200 \text{部} = 34$ (ロ) 募集資料 $50 \text{円} \times 500 \text{部} \times 1 \text{回} = 25$ 小計 (1) + (2) = 152 2. 通信運搬費 (1) 広報用資料 $50 \text{円} \times 100 \text{部} \times 1 \text{回} = 5$ (2) 募集資料 $50 \text{円} \times 500 \text{部} \times 1 \text{回} = 25$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 日本青年参加費	0	1,916	1,916	小計 (1) + (2) = 30
				3. 選考費 (都市青年, 全国青年, 地方青年 各1回)
				(1) 交通費
				$1,000 \text{円} \times 20 \text{人} \times 3 \text{回} = 60$
				(2) 会場料
				$10,000 \text{円} \times 3 \text{回} = 30$
				小計 (1) + (2) = 90
				計 1 ~ 3 = 272
				1. 青年参加費
				(1) 都市青年交通費 ☆
$1,000 \text{円} \times 5 \text{日} \times 20 \text{人} \times 1 \text{回} = 100$				
(2) 全国青年国内旅費 (大阪基準 6等級 5泊6日)				
$\{ 15,600 \text{円} \times \frac{4}{5} + (1,600 \text{円} \times 6 \text{日} + 8,200 \text{円} \times 5 \text{泊}) \} \times 20$				
$= 1,262$				
(3) 地方青年交通費 ☆				
$1,000 \text{円} \times 20 \text{人} \times (\overset{\text{分府別 本-4日以外}}{1 \text{日}} + \overset{\text{初上テ-3泊}}{3 \text{日}} + 2 \text{日}) = 120$				

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 交流費	0	1,159	1,159	<p>(4) バス備上費</p> <p style="text-align: center;">合宿 地方 初エントリ</p> $85,000 \text{ 円} \times (2 \text{ 日} + 1 \text{ 日} + 2 \text{ 日}) \times 1 \text{ 台} = 425$ <p style="text-align: right;">小計 (1) ~ (4) = 1,907</p> <p>2. 福利厚生費*</p> <p>(1) 保険料</p> $(330 \text{ 円} + 1,10 \text{ 円}) \times 20 \text{ 人} = 9$ <p style="text-align: right;">計 1 + 2 = 1,916</p> <p>1. 総理レセプション</p> $5,000 \text{ 円} \times (20 \text{ 人} + 20 \text{ 人}) = 200$ <p>2. 合同レクリエーション及びスポーツ経費 (青年 20人 および 日本青年 20人 計 40人)</p> <p>(1) 運動施設借上費</p> $80,000 \text{ 円} \times 1 \text{ 回} = 80$ <p>(2) 運動器具借上費</p> $1,000 \text{ 円} \times 40 \text{ 人} \times \frac{1}{2} \times 1 \text{ 回} = 20$ <p>(3) ホーリング大会</p> $2,000 \text{ 円} \times 20 \text{ 人} \times \frac{1}{2} \times 1 \text{ 回} = 40$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>小計 (1) + {(2) + (3)} × 0.6 = 116</p> <p>3. 交流写真展経費</p> <p>(1) 出展奨励費 (青年及び日本青年各10種)</p> <p>5,000円 × 20種 × 2ヶ国 = 200</p> <p>(2) 雑役務費</p> <p>(イ) 写真プリント焼付</p> <p>1,000円 × 100枚 = 100</p> <p>(ロ) 写真パネルカラー</p> <p>3,000円 × (10種 + 10種) × 2ヶ国 = 120</p> <p>(イ) + (ロ) = 220</p> <p>(3) 施設借上費</p> <p>国内 10,000円 × 6日間 × 1回 = 60</p> <p>計 (1) + (2) + (3) = 480</p> <p>4. 日本伝統文化見學経費</p> <p>(1) 古典芸術等入場料</p> <p>1,500円 × 2回 × 20人 + 1,500円 × 1回 × 20人 = 90</p> <p>(2) 博物館等入場料</p> <p>300円 × 8ヶ所 × (20人 + 2人) = 53</p> <p>小計 (1) + (2) = 143</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>5. 民族文化交流経費 (青年20人, 日本青年20人 計40人) 交流の夕べ $1,500 \text{ 円} \times 40 \text{ 人} \times 2 \text{ 回} \times 1 \text{ 回} = 120$</p> <p>6. 記念写真アルバム経費</p> <p>(1) 写真 $150 \text{ 円} \times 5 \text{ 枚} \times (20 \text{ 人} + 20 \text{ 人}) \times 1 \text{ 回} = 30$</p> <p>(2) アルバム $1,000 \text{ 円} \times 20 \text{ 人} \times 1 \text{ 回} = 20$</p> <p>(3) 撮影技師 $10,000 \text{ 円} \times 5 \text{ 回} = 50$</p> <p>小計 (1) ~ (3) = 100</p> <p>計 1 ~ 6 = 1,159</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(4) アフターケアに必要な経費	0	112	112	
(目) 文献寄付手費	0	112	112	
				1. 図書購入費
				日本と太平洋関係誌
				500円 × 3種 × 20部 × 2回 = 60
				2. 会報等作成費
				(1) 会報作成費
				500円 × 20部 × 3回 = 30
				(2) カルテナー作成費
				500円 × 20部 × 1回 = 10
				小計 (1) + (2) = 40
				3. 通信運搬費
				(1) 図書送付料
				100円 × 20部 × 2回 = 4
				(2) 会報送付料
				100円 × 20部 × 3回 = 6
				(3) カルテナー送付料
				100円 × 20部 × 1回 = 2
				小計 (1) ~ (3) = 12
				計 1 ~ 3 = 112

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3. ビルマ青年招へいに必要な経費	0	19,201	19,201	
(1) プロジェクトの実施計画に必要な経費	0	2,297	2,297	
(イ) 運営に必要な経費	0	851	851	
(ロ) 実施計画費	0	851	851	1. 協力団体謝金 $49,000 \text{円} \times 10 \text{名} \times 1 \text{回} = 490$
				2. 国内協力体制整備費
				(1) 諸謝金
				$8,000 \text{円} \times 5 \text{人} \times 2 \text{回} = 80$
				(ロ) 国内旅費
				$36,700 \text{円} \times 5 \text{人} \times \frac{3}{5} \times 2 \text{回} = 220$
				(注) 大阪基準
				$2 \text{等級} \left\{ 23,000 \text{円} + (1,900 \text{円} \times 2 \text{回} + (9,900 \times 1 \text{回})) \right\}$
				$= 36,700 \text{円}$
				(ハ) 庁費
				会議費 $500 \text{円} \times 7 \text{人} \times 2 \text{回} = 7$
				資料作成費 $550 \text{円} \times 7 \text{種} \times 7 \text{部} \times 2 \text{回} = 54$
				(1) ~ (ハ) $= 361$
				$1 + 2 = 851$
(ロ) 業務打合せに必要な経費	0	1,446	1,446	
(イ) 調査旅費	0	980	980	1. $980 \times 1 \text{人} = 980$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	計 1.104×0.95	人員	合計		
	円	円	円	円	円	円		人			
	ラングーン 328.600	33,015	$3,200 \times 7^B$ = 22,400	$9,800 \times 6^B$ = 58,800	4,400	20,200	490.225	2	980		
(目) 現地調査費	0	111	111	全額 ④ $1.126 \times 10^4 \times \frac{209}{238} = 111$							
	通訳等借上費	車輛等借上費	資料等購入費	会議費	外貨交換手数料	計					
	円	円	円	円	円	円					
	$2,900 \times 1^A \times 5^B$ = 14,500	$7,660 \times 5^B \times 1^B$ = 38,300	$2,680 \times 8^B$ = 21,440	$2,530 \times 10^A \times 2^B$ = 50,600	1,248	126					
(目) 報告書作成費	0	220	220								
原稿料	翻訳料	校閲料	国内旅費	印刷製本料	資料作成費	会議費	交通費	送料	単価計	件数	合計
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	件	
$2,200 \times 10^B$ = 22,000	$1,910 \times 10^B$ = 19,100	$1,080 \times 10^B$ = 10,800	$45,700 \times 4^A$ $\times \frac{4}{10} \times 1^B$ = 73,120	$2,980 \times 20^B$ = 59,600	$550 \times 3^B \times 10^B$ = 16,500	$500 \times 10^A \times 2^B$ = 10,000	$550 \times 3^A \times 2^B$ = 3,300	740×8^B = 5,920	220,340	1	220
(目) 所属先給与補償経費	0	135	135	全額 ④ $1.434,700^A \times 2^A \times \frac{7}{30} \times \frac{2}{3} = 135$							

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																					
(2) 青年受入れに必要な経費	0	14,712	14,712	1. 受入諸費 861,730 ^円 × 10名 = 8,617																					
(目) 受入諸費	0	8,668	8,668																						
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>航空賃★</th> <th>支度料★</th> <th>滞在費★</th> <th>国内旅費★</th> <th>資料送付料</th> <th>空港使用料</th> <th>単価合計</th> </tr> <tr> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>328,600</td> <td>30,000</td> <td>16,000 × 30日 = 480,000</td> <td>(鉄道賃) 広島基準 20,200</td> <td>(1~2kg) 2,930</td> <td>0</td> <td>861,730</td> </tr> </tbody> </table>	航空賃★	支度料★	滞在費★	国内旅費★	資料送付料	空港使用料	単価合計	円	円	円	円	円	円	円	328,600	30,000	16,000 × 30日 = 480,000	(鉄道賃) 広島基準 20,200	(1~2kg) 2,930	0	861,730
航空賃★	支度料★	滞在費★	国内旅費★	資料送付料	空港使用料	単価合計																			
円	円	円	円	円	円	円																			
328,600	30,000	16,000 × 30日 = 480,000	(鉄道賃) 広島基準 20,200	(1~2kg) 2,930	0	861,730																			
				<p>(注)</p> <p>※ 滞在費内訳</p> <p>宿泊費 8,000^円</p> <p>食費 6,000^円</p> <p>雑費 2,000^円</p> <p>計 16,000^円</p> <p>2. 厚生経費</p> <p>(1) 保険料★</p> <p>5,140^円 × 10^人 = 51</p>																					

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 逆理経費	0	618	618	<p>1. プログラム処理費等謝金</p> <p>(1) $11,610^{\text{円}} \times 32^{\text{日}} \times 1^{\text{人}} \times 1^{\text{回}} = 372$</p> <p>(2) 業務補助</p> <p>$3,580^{\text{円}} \times 20^{\text{日}} \times 1^{\text{人}} \times 1^{\text{回}} = 72$</p> <p>(1) + (2) = 444</p> <p>2. 国内研修</p> <p>(1) 分野別研修</p> <p>(イ) 盛岡</p> <p>$\left\{ (21,400^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} \times \frac{1}{2}) + (1,600^{\text{円}} \times 16^{\text{日}} + 7,400^{\text{円}} \times 15^{\text{日}}) \right.$ $\left. \times 1^{\text{人}} \times \frac{1}{2} \right\} = 79$</p> <p>(ロ) 熊本～広島</p> <p>$\left\{ (17,800^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} \times \frac{1}{2}) + (1,600^{\text{円}} \times 16^{\text{日}} + 7,400^{\text{円}} \times 15^{\text{日}}) \right.$ $\left. \times 1^{\text{人}} \times \frac{1}{4} \right\} = 39$</p> <p>(ハ) 金沢～米原</p> <p>$\left\{ (8,800^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} \times \frac{1}{2}) + (1,600^{\text{円}} \times 16^{\text{日}} + 7,400^{\text{円}} \times 15^{\text{日}}) \right.$ $\left. \times 1^{\text{人}} \times \frac{1}{4} \right\} = 36$</p> <p>(イ) ~ (ハ) = 154</p> <p>(2) 視察旅行</p> <p>$20,200^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} = 20$</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 共通プログラム経費	0	2,432	2,432	小計 (1) + (2) = 174
				計 / + 2 = 618
				1. 諸謝金
				(1) 講師謝金 ☆ $4,570^{\text{円}} \times 2^{\text{日}} \times 6^{\text{講義}} \times 1^{\text{回}}$ = 55
				(2) テキスト原稿料 $3,000^{\text{円}} \times 40^{\text{枚}} \times 6^{\text{種}}$ = 720
				(3) テキスト翻訳料(英語) $2,780^{\text{円}} \times 20^{\text{枚}} \times 6^{\text{種}}$ = 384
				(4) 通訳備上費(英語) $47,000^{\text{円}} \times 2.5^{\text{円}} \times 1^{\text{回}}$ = 118
				(5) 業務補助 $3,580^{\text{円}} \times 7^{\text{日}} \times 1^{\text{人}} \times 1^{\text{回}}$ = 25
				小計 (1) ~ (5) = 1,252
				2. 施設備上費 $110,000^{\text{円}} \times 22^{\text{日}} \times 1^{\text{回}}$ = 440
3. バス備上費 $85,000^{\text{円}} \times 5^{\text{日}} \times 1^{\text{台}} \times 1^{\text{回}}$ = 425				

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				4. 教材等購入費 (1) 日本地図帳 $1,000円 \times 10冊 = 10$ (2) 日本の経済紹介誌 $1,000円 \times 10冊 = 10$ (3) 日本文化紹介誌 $1,000円 \times 10冊 = 10$ 小計 (1) ~ (3) = 30 5. 印刷製本費 (1) テキスト $\{ (170円 \times 2種) + (260円 \times 5種) \} \times 10部 = 19$ (2) 総合報告書 $1,100円 \times (10 + 10 + 10 + 10 + 10 + 18部)$ <small>青年 都市青年 全国 地方青年 ホ-ABC以外 関係機関</small> $= 75$ (3) ホームステイ等索引 $1,100円 \times 20部 = 22$ (4) ビルマ国事情案内 $860円 \times 30部 = 26$ 小計 (1) ~ (4) = 142

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>6. 会議費</p> <p>(1) 講師打合せ $500円 \times 10人 \times 1回 = 5$</p> <p>(2) エバリエーション $1,200円 \times 15人 \times 1回 = 18$</p> <p>(1) + (2) = 23</p> <p>7. 開閉講式</p> <p>(1) 開講式 $4,000円 \times 15人 \times 1回 = 60$</p> <p>(2) 閉講式 $4,000円 \times 15人 \times 1回 = 60$</p> <p>小計 (1) + (2) = 120</p> <p>計 1~7 = 2,432</p>
(目) 分野別研修経費	0	2,994	2,994	<p>1. 研修旅費 ★</p> <p>盛岡 ~ 東京 広島 ~ 熊本 $(21,400円 \times 10名 \times \frac{1}{2}) + (17,800円 \times 10名 \times \frac{1}{2})$</p> <p>金沢 ~ 米原 $+ (8,800円 \times 10名 \times \frac{1}{4}) = 174$</p> <p>2. 諸謝金</p> <p>(1) 講師謝金(合宿) ★ $4,570円 \times 15人 \times 8講義 = 55$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 通訳謝金(合算) (英語) $47,000^{\text{円}} \times 2^{\text{回}} \times 1^{\text{分野}} \times 1^{\text{回}} = 94$
				(3) 講師等旅費 $\{ 23,000^{\text{円}} + (1,600^{\text{円}} \times 4^{\text{回}} + 8,200^{\text{円}} \times 3^{\text{回}}) \}$ $\times 4^{\text{人}} \times 1^{\text{回}} = 216$
				(4) 業務補助謝金 $3,580^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} \times (4^{\text{回}} + 6^{\text{回}}) \times 1^{\text{回}} = 36$
				(5) 分野別テキスト作成謝金(合算) (イ) 原稿謝金 $3,000^{\text{円}} \times 20^{\text{原}} \times 8^{\text{講師}} \times \frac{1}{2} \times 1^{\text{回}} = 240$
				(ロ) 翻訳謝金(英語) $2,780^{\text{円}} \times 20^{\text{原}} \times 8^{\text{講師}} \times \frac{1}{2} \times 1^{\text{回}} = 222$
				(イ) + (ロ) = 462
				(6) 講師謝金(地方おまひ視察) ☆ $45,700^{\text{円}} \times 2^{\text{回}} \times (5^{\text{地方}} + 1^{\text{視察}}) \times 1^{\text{講義}} \times 1^{\text{回}} = 55$
				(7) 通訳謝金 (英語) $47,000^{\text{円}} \times (1.5^{\text{地方}} + 1^{\text{視察}}) \times 1^{\text{回}} = 118$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				(8) 配布資料印刷費 (英語) $2,780円 \times 3枚 \times 5種 \times 1回 = 42$ 小計 (1) ~ (8) = 1,078	
				3. 施設借上費 $119,000円 \times (\overset{合宿}{3回} + \overset{地方}{2回}) \times 1回 = 595$	
				4. バス備上費 (合宿、地方および視察旅行) $80,000円 \times (2回 + 2回 + 5回 + 5回) \times 1台 \times 1回 = 1,120$	
				5. 会議費 (1) 講師打合せ $500円 \times 6人 \times 1回 = 3$	
				(2) 分野別会議 $500円 \times (\overset{青年}{10人} + \overset{日本青年}{10人}) \times 1回 = 10$	
				小計 (1) + (2) = 13	
				6. 印刷製本費 (合宿) $170円 \times 8種 \times \frac{1}{2} \times (10人 + 10人) \times 1回 = 14$	
				計 1 ~ 6 = 2,994	

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(3) 交流に必要経費	0	2,136	2,136	
(目) 募集選考経費	0	242	242	1. 募集広報費 (1) 広報費(団体機関誌) $46,820円 \times 2回 \times 1回 = 93$ (2) 資料作成費 (イ) 広報用資料(ポスター) $170円 \times 200部 = 34$ (ロ) 募集資料 $50円 \times 500部 \times 1回 = 25$ 小計 (1) + (2) = 152 2. 通信運搬費 (1) 広報用資料 $50円 \times 100部 \times 1回 = 5$ (2) 募集資料 $50円 \times 500部 \times 1回 = 25$ 小計 (1) + (2) = 30

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
(目) 日本青年参加費	0	1,170	1,170	3. 選考費 (都市青年、全国青年、地方青年各1回)	
				(1) 交通費	
				$1,000^{\text{円}} \times 10^{\text{人}} \times 3^{\text{回}}$	= 30
				(2) 会場費	
				$10,000^{\text{円}} \times 3^{\text{回}}$	= 30
				小計 (1) + (2)	= 60
				計 1 ~ 3	= 242
				1. 青年参加費	
				(1) 都市青年交通費 ☆	
				$1,000^{\text{円}} \times 5^{\text{日}} \times 10^{\text{人}} \times 1^{\text{回}}$	= 50
(2) 全国青年国内旅費 (大阪基準 6等級 5泊6日)					
$\left\{ 15,600^{\text{円}} \times \frac{4}{3} + (1,600^{\text{円}} \times 6^{\text{日}} + 8,200^{\text{円}} \times 5^{\text{泊}}) \right\}$					
$\times 10$	= 631				
(3) 地方青年交通費 ☆					
$1,000^{\text{円}} \times 10^{\text{人}} \times \left(\overset{\text{分県別}}{1^{\text{日}}} + \overset{\text{ホムレシホ}}{3^{\text{日}}} + \overset{\text{相見合-ション}}{2^{\text{日}}} \right)$	= 60				
(4) バス備上費					
$85,000^{\text{円}} \times \left(\overset{\text{合備}}{2^{\text{日}}} + \overset{\text{地方}}{1^{\text{日}}} + \overset{\text{相見合-ション}}{2^{\text{日}}} \right) \times 1^{\text{台}}$	= 425				
小計 (1) ~ (4)	= 1,166				

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 交流費	0	724	724	2. 福利厚生費 ☆
				(1) 保険料 $(330円 + 110円) \times 10人$ = 4
				計 1 + 2 = 1.170
				1. 総理レセプション
				$5,000円 \times (10人 + 10人)$ = 100
				2. 合同レクレーションおよびスポーツ経費
				(青年10人 および日本青年10人 計20人)
				(1) 運動施設借上費
				$80,000円 \times 1回$ = 80
				(2) 運動器具借上費
$1,000円 \times 20人 \times \frac{1}{2} \times 1回$ = 10				
(3) ボーリング大会				
$2,000 \times 20人 \times \frac{1}{2} \times 1回$ = 20				
小計 (1) + { (2) + (3) } × 0.6 = 98				
3. 交流写真展経費				
(1) 出展奨励費 (青年および日本青年各10種) $5,000円 \times 20種 \times 1回$ = 100				

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 推役務費
				(イ) 写真プリント焼付 $1,000^{\text{円}} \times 100 \text{枚}$ = 100
				(ロ) 写真パネルカラー $3,000^{\text{円}} \times (10^{\text{種}} + 10^{\text{種}}) \times 1^{\text{枚}}$ = 60
				(イ) + (ロ) = 160
				(3) 施設借上費 国内 $10,000^{\text{円}} \times 6^{\text{回}} \times 1^{\text{回}}$ = 60
				計 (1) + (2) + (3) = 320
				4. 日本伝統文化見学経費
				(1) 古美術等入場料 $1,500^{\text{円}} \times 2^{\text{回}} \times 10^{\text{人}} + 1,500^{\text{円}} \times 1^{\text{回}} \times 10^{\text{人}}$ = 45
				(2) 博物館等入場料 $300^{\text{円}} \times 3^{\text{ヶ所}} \times (10^{\text{人}} + 1^{\text{人}})$ = 26
				小計 (1) + (2) = 71
				5. 民族文化交流経費(青年10人、日本青年10人 計20人)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				交流の夕べ $1,500円 \times 20人 \times 2回 \times 1回$ = 60
				6. 記念写真アルバム経費 (1) 写真 $150円 \times 5枚 \times (10人 + 10人) \times 1回$ = 15
				(2) アルバム $1,000円 \times 10人 \times 1回$ = 10
				(3) 撮影技術 $10,000円 \times 5回$ = 50
				小計 (1) ~ (3) = 75
				計 1 ~ 6 = 724
(4) アフターケアに必要経費	0	56	56	
(目) 文献提供手費	0	56	56	1. 図書購入費 日本とビルマ関係誌 $500円 \times 3種 \times 10部 \times 2回$ = 30

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				2. 会報等作成費 (1) 会報作成費 $500円 \times 10部 \times 3回$ (2) カレンダー作成費 $500円 \times 10部 \times 1回$ 小計 (1) + (2) 3. 通信運搬費 (1) 回書送付料 $100円 \times 10部 \times 2回$ (2) 会報送付料 $100円 \times 10部 \times 3回$ (3) カレンダー送付料 $100円 \times 10部 \times 1回$ 小計 (1) ~ (3) 計 1 ~ 3	= 15 = 5 = 20 = 2 = 3 = 1 = 6 = 56

事項及び科目				前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎										
(項) 専門家族遣費				(9,607,427) 9,641,868	9,444,437	△ 197,431	55年度 (6,694,289)	56年度 (7,455,209)	57年度 (8,044,509)	58年度 (8,967,963)	59年度 (9,317,088)	当初予算 6,799,142	7,471,892	8,082,587	8,996,558	9,348,093	
1. 一般専門家族遣に必要な 経費				(9,211,202) 9,239,967	9,200,656	△ 38,211											
(目) 派遣諸費				(5,589,131) 5,589,131	5,342,195	△ 246,936	全額 ☆					1. 赴任旅費 1,354,901 (1,304,165)					
							本人 (1,171) 1,205人 (短期 (422) 448人 長期 (749) 757人) 家族 (499) 505										
区分	等級	期間	航空賃 円	支度料 円	移転料 円	着後手当 円	国内旅費 円	旅行雑費 円	担当・宿泊料 円	小計×1.13×0.95 円	人数 人	合計					
短期	3	4	435,700	94,330	0	0	19,489	2,500	(9,900×3)+(7,920×91日) = 1,027,620	1,695,742	(422) 448	(715,603) 758,692					
長期	3	8	152,500	165,000 × 1/3 = 55,000	411,000 × 1/2 × 2/3 = 137,000	(3,200+9,800) × 10 × 1/3 = 43,333	8,978	2,500 × 2/3 = 1,667	0	427,766	(749) 757	(320,397) 323,819					
家族	3	8	228,750	55,000 × 2/3 = 36,666	411,000 × 65/100 × 2/3 = 178,100	43,333 × (2/3 + 1/3) = 43,333	10,427	1,667 × 2 = 3,334	0	537,405	(499) 505	(268,165) 271,390					
計												(1,304,165) 1,354,901					
								(注) 1. 航空賃									
								短期									
								グ ッ カ 294,790円 × 50/100 = 147,395円									
								カ ノ コ 524,960円 × 30/100 = 157,488円									
								リ オ 654,100円 × 20/100 = 130,820円									
								計					435,700円				

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p style="text-align: right;">長期</p> <p>グツカ $154,770 \text{円} \times \frac{50}{100} = 77,385 \text{円}$</p> <p>カキコ $275,610 \text{円} \times \frac{30}{100} = 82,683 \text{円}$</p> <p>リオ $343,390 \text{円} \times \frac{20}{100} = 68,678 \text{円}$</p> <p>計 228,746円</p> <p>(本人) $228,746 \text{円} \times \frac{2}{3} = 152,500 \text{円}$</p> <p>(家族) $152,500 \text{円} \times 1.5 = 228,750 \text{円}$</p>
				<p>(注) 2. 国内旅費</p> <p>短期 { 鉄道賃 日当 宿泊料 $8,041 \text{円} + (918 \text{円} \times 3 \text{日}) + (4,692 \text{円} \times 2 \text{泊} + 4,182 \text{円})$ $\times 2 \text{(往復)} \times \frac{4}{10} = 19,489 \text{円}$</p> <p>長期 { $10,868 \text{円} + (1,300 \text{円} \times 3 \text{日}) + (6,500 \text{円} \times 2 \text{泊} + 5,900 \text{円})$ $\times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 8,978 \text{円}$</p> <p>家族 { $(10,868 \text{円} \times 1.5) + 22,800 \text{円} \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ $\times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 10,427 \text{円}$</p>
				<p>2. 滞在費 2,696,670 (2,983,500)</p> <p>(本人) $\frac{(463,800)}{361,000 \text{円} \times 8 \text{月} \times 757 \text{人}} \frac{(749)}{757} = 2,186,216 (2,419,360)$</p> <p>(家族) $\frac{(463,800)}{361,000 \text{円} \times \frac{35}{100} \times 8 \text{月} \times 505 \text{家族}} \frac{(499)}{505} = 510,454 (564,140)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3. 住居手当</p> $\frac{(210,300)}{209,000 \text{円}} \times 8 \text{月} \times \frac{(749)}{757 \text{人}} \times \frac{70}{100} = 885,993 (882,005)$ <p>4. 諸学手当</p> $\left\{ 1,027,620 \text{円} \times 1.13 \times 0.95 \times 448 \text{人} + \frac{(422)}{361,000 \text{円}} \times \frac{(403,800)}{8 \text{月}} \times \frac{(749)}{757 \text{人}} \right\} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 134,021 (144,244)$ <p>5. 僻地手当</p> <p style="text-align: right;">107,866 (119,340)</p> <p>A $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times \frac{20}{100} \times \frac{(2,000)}{2,016 \text{人月}} + \frac{(3,992)}{4,040 \text{人月} \times 1.35} \times \frac{10}{100} = 53,933 (59,670)$</p> <p>B $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times \frac{10}{100} \times \frac{(2,000)}{2,016 \text{人月}} + \frac{(3,992)}{4,040 \text{人月} \times 1.35} \times \frac{20}{100} = 53,933 (59,670)$</p> <p>6. 特別技術手当</p> <p style="text-align: right;">122,344</p> <p>A級 長期 $(9,200 \text{円} \times 244 \text{日} \times 1 \text{人}) + (6,200 \text{円} \times 244 \text{日} \times 9 \text{人})$ B級 C級 + $(3,100 \text{円} \times 244 \text{日} \times 76 \text{人}) + (1,500 \text{円} \times 244 \text{日} \times 83 \text{人})$ D級 = 103,724</p> <p>A級 短期 $(9,200 \text{円} \times 122 \text{日} \times \frac{1}{24} \times 2 \text{人}) + (6,200 \text{円} \times 122 \text{日} \times \frac{1}{24} \times 12 \text{人})$ B級 C級 + $(3,100 \text{円} \times 122 \text{日} \times \frac{1}{24} \times 167 \text{人}) = 18,620$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				7. 子女教育手当 $18,000 \text{ 円} \times 8 \text{ 月} \times \frac{(499)}{505} \text{ 家族} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{3}) = 40,400 (33,533)$
				合計 1 ~ 7 5,342,195 (5,582,131)
(目) 携行機材費	(614,615) 629,329	704,598	75,269	1. 一般分 $\frac{(469,700)}{519,000 \text{ 円}} \times \frac{(1,171)}{1,205 \text{ 人}} = 625,395 (550,019)$
				2. 理科教育分 3,200,410 円 × 8 件 = 25,603
				3. 一般教育分 4,308,000 円 × 4 件 = 17,232
				4. 視聴覚機材購入分 36,368 (36,475)
				(1) VTR の 開発作成及び資機材購入費 13,533 (13,217)
				ア. 諸謝金 7,650 (7,403)
				(イ) 機材整備国内作業費 6,450 (6,203)
				直接人件費
				主任技師 1人 17月 $\frac{(39,113)}{40,500 \text{ 円}} \times 20 \text{ 日} \times 1 \text{ 人月} = 810 (782)$
				技師 2人 17月 $\frac{(33,198)}{34,600 \text{ 円}} \times 20 \text{ 日} \times 2 \text{ 人月} = 1,384 (1,328)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				諸経費(直接人件費の110%相当額) $(2,110)$ $2,194 \times 110\% = 2,413 (2,321)$
				技研費(直接人件費+諸経費の40%相当額) $(2,110)$ $(2,321)$ $(2,194 + (2,413)) \times 40\% = 1,843 (1,772)$
				(4) 教材翻訳料 (和文外国語訳) $3,750 \text{円} \times 80 \text{枚} \times 4 \text{種} = 1,200$
				1. 国内旅費(広島基準 3泊4日 2等級) $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \\ (8,300 \text{円} + 6,100 \text{円}) \times 2 \text{回} + \begin{array}{l} \text{日当} \\ (1,900 \text{円} \times 4 \text{日} + 9,900 \text{円} \\ \text{宿泊料} \\ \times 3 \text{泊}) \end{array} \end{array} \right\} \times 3 \text{人} = 198$
				以上 5,685 (5,716)
				(7) 教材購入費 専門教科書等購入費 $4,500 \text{円} \times 20 \text{種} = 90$
				(4) 教材作成費 4,600 教科書マニュアル等印刷製本費 $2,500 \text{円} \times 100 \text{枚} \times 4 \text{種} = 1,000$
				VTR作成費 $1,800,000 \text{円} \times 2 \text{本} = 3,600$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(内訳： 30分/1本)
				製作費 720,000 円
				スタジオ借料、材料費 720,000 円
				編集・録音費 180,000 円
				プリント費 180,000 円
				単価計 1,800,000 円
				ウ 会議費
				$300 \text{円} \times 15 \text{人} \times 3 \text{回} = 13$
				エ 散材送料(別送料単価チャラン基準) ㊦
				$2,312 \text{円} \times 30 \text{kg} \times 4 \text{種} \times \frac{209}{229} \times 0.927124 = 235$ (266)
				オ プロジェクター等購入費 747
				① ビデオコーダー 585
				② ビデオ受像機 162
				計 ア～ウ 13,533 (13,317)
				カ 既製スライド(日本語)の外国語版作成 17,661 (17,827)
				ク 製作費
				$17,540 \text{円} \times 60 \text{コマ} \times 5 \text{種} = 5,262$
				キ プリント代
				$600 \text{円} \times 60 \text{コマ} \times 5 \text{種} \times 20 \text{ヶ所} = 3,600$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				シ. カセット代 $4,500円 \times 5種 \times 20ヶ所 = 450$
				エ. 資機材購入費 $355,500円 \times 20ヶ所 = 7,110$
				(内訳)
				オーバーヘッドプロジェクター 260,000円
				スクリーン 35,500円
				カセットケース 60,000円
				単価計 355,500円
				オ. 教材送料(別送料単価テラン基準) ㊦
				$2,312円 \times 30kg \times 20セット \times \frac{209}{217} \times 0.927124$ $= 1,239 (1,405)$
				計 ア～オ 17,661 (17,827)
				(3) 既製の英語版VTR及び資機材購入費 5,174 (5,331)
				ア. VTRフィルム購入費
				$40,000円 \times 5種 \times 20ヶ所 = 4,000$
				イ. 教材送料(別送料単価テラン基準) ㊦
				$2,312円 \times 30kg \times 20セット \times \frac{209}{229} \times 0.927124$ $= 1,174 (1,331)$
				計 ア～イ 5,174 (5,331)
				合計 (1)～(3) 36,368 (36,475)
				総計 1～4 704,598 (629,329)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地業務費	(297,082) 304,194	274,506	△ 29,688	<p>全額 ㊦</p> <p>1. 現地業務費 182,679 (202,803)</p> <p>(1) 一般分 179,192 (198,849)</p> <p>短期 $26,513 \text{ 円} \times 4 \text{ 月} \times \frac{(422)}{448 \text{ 人}} \times \frac{209}{225} \times 0.927124$ = 40,916 (43,705)</p> <p>長期 $26,513 \text{ 円} \times 8 \text{ 月} \times \frac{(749)}{757 \text{ 人}} \times \frac{209}{225} \times 0.927124$ = 138,276 (155,144)</p> <p>(2) 東南アジア漁業開発センター専門家分 $112,480 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} \times 3 \text{ 部局} \times \frac{209}{225} \times 0.927124$ = 3,487</p> <p>2. エスカップ等専門家現地経費 19,373 (21,969)</p> <p>短期 $449,899 \text{ 円} \times 5 \text{ 人} \times \frac{209}{225} \times 0.927124 = 19,373 (21,969)$</p> <p>長期 $1,124,800 \text{ 円} \times 18 \text{ 人} \times \frac{209}{225} \times 0.927124$ = 17,436 (19,772)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				3. 域内旅費 8,922					
区分	期間	等級	航空賃	日当・宿泊料	小計×1.088×0.85	回数	人数	合計	
(1) 南西アジア地域調査旅費	30日	2	209,430	(1,861 × 30日) + (5,531 × 29泊) = 214,429	438,101	1回	8人	3,505	
(2) 東南アジア地域調査旅費	30	2	233,990	214,429	463,486	1	7	3,244	
(3) アフリカ地域調査旅費	30	2	476,970	(1,865 × 30日) + (5,789 × 29泊) = 223,831	724,348	1	3	2,173	
計							18	8,922	
				4. 現地研究費 63,532(70,500)					
				短期 $94,000 \text{円} \times 4 \text{月} \times 448 \text{人} \times \frac{1}{70} \times \frac{209}{225} \times 0.927/24 = 14,507(15,495)$					
				長期 $94,000 \text{円} \times 8 \text{月} \times 757 \text{人} \times \frac{1}{70} \times \frac{209}{225} \times 0.927/24 = 49,025(55,005)$					
				合計 1~4 274,506(304,194)					

(單位：千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度		対前年度比較 増△減額	積算基礎								
		予算額	予算額		區分	等級	航空賃	国内旅費	旅行雜費	日当・宿泊料	小計×1.008×0.95	人数	合計
(目) 所屬先給与補填經費	(2,462,619) 2,462,619	2,617,699	155,080	全額☆									
				長期					$434,800 \text{円} \times \left\{ (8 \text{月} + 2 \text{月}) + (8 \text{月} + 1 \text{月}) + 8 \text{月} \right\}$ $\times \frac{1}{3} \times \frac{(749)}{757} \times \frac{2}{3} = 1,974,862 (1,880,290)$				
				短期					$434,800 \text{円} \times \left\{ (4 \text{月} + 1 \text{月}) \times \frac{(422)}{448} \times \frac{2}{3} \right\}$ $- (434,800 \text{円} \times 4 \text{月} \times 150 \text{人} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{10}) = 640,605 (580,181)$				
				調査団					$434,800 \text{円} \times \frac{21 \text{日}}{30} \times 11 \text{人} \times \frac{2}{3} = 2,232 (2,148)$				
(目) 技術費	(38,130) 39,043	40,690	1,647						$(33,200)$ $(34,600 \text{円} \times 20 \text{日}) \times 2.94 \times (4 \text{月} \times 150 \text{人} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{10})$ $= 40,690 (39,043)$				
(目) 一時帰国旅費	(83,046) 85,034	85,034	0	1. 一時帰国旅費					本人 120人 家族 80 家族				
				2. 特別一時帰国旅費					本人 40人				
				計					160人 80 家族				
					區分	等級	航空賃	国内旅費	旅行雜費	日当・宿泊料	小計×1.008×0.95	人数	合計
					本人	3	298,180 円	11,851 円	2,991 円	(1,436 × 2日) × 2 = 5,744	305,250 円	160 人	48,840
					家族	3	446,860 円	13,871 円	2,991 × 2 = 5,982 円	5,744 × (2/3 + 1/3) = 5,744	452,425 円	80 人	26,194
					計							240 人	85,034

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																														
(目) 子女呼寄せ旅費	(19,753) 20,226	20,483	257	(注) 国内旅費 (広島基準 往復各3泊3日, 適用率 $\frac{4}{10}$) 本人 { 鉄道賃 日当 宿泊料 $5,051円 + (549円 \times 3日) + (2,807円 \times 2泊 + 2,502円)$ $\times 2往復 \times \frac{4}{10} = 11,851円$ 家族 { 鉄道賃 日当・宿泊料 $(5,051円 \times 1.5) + 9,763円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ } $\times 2 \times \frac{4}{10}$ $= 13,871円$ テヘラン基準 $\{ 412,530円 \times (1 + 0.5) \times \frac{1}{2} - 20,000円 \} \times \frac{(629)}{637人} \times \frac{1}{9}$ $= 20,483 (20,226)$																														
(目) 調査指導等旅費	(5,012) 5,132	5,132	0	テヘラン基準																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>期間</th> <th>等級</th> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>小計$\times 1.104 \times 0.95$</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>人</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査指導</td> <td>21</td> <td>3</td> <td>283,980</td> <td>39,501</td> <td> $(1,436 \times 21日) +$ $(4,487 \times 20泊)$ $= 119,896$ </td> <td>1,496</td> <td>466,583</td> <td>11</td> <td>5,132</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	期間	等級	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	小計 $\times 1.104 \times 0.95$	人数	合計		日		円	円	円	円	円	人		調査指導	21	3	283,980	39,501	$(1,436 \times 21日) +$ $(4,487 \times 20泊)$ $= 119,896$	1,496	466,583	11	5,132
区 分	期間	等級	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	小計 $\times 1.104 \times 0.95$	人数	合計																									
	日		円	円	円	円	円	人																										
調査指導	21	3	283,980	39,501	$(1,436 \times 21日) +$ $(4,487 \times 20泊)$ $= 119,896$	1,496	466,583	11	5,132																									

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和66年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地調査費	(709) 726	640	△ 86	全額① 調査指導費分 $67.560円 \times 11人 \times \frac{209}{225} \times 0.927124 = 640(726)$
(目) 専門家文献資料等購送費	(8,149) 8,344	8,480	136	基礎的情報資料の送付 8,480(8,344) ① 一般分 $750円 \times \left\{ \frac{(422)}{(448人 \times 12月 \times \frac{1}{3}) + (749人 \times 5月)} \right\} \times \frac{2}{3} = 3,924(3,840)$ ② 技術分 $10,000円 \times \frac{(749)}{757人} \times \frac{1}{2} = 3,985(3,745)$ ③ 送料 $\frac{(7,585)}{7,709} \times 0.1 = 791(759)$
(目) 現地誌教科書作成費	(21,317) 21,827	21,827	0	1,679 × 13種 = 21,827 (単価内訳) ① 諸謝金 1,230,000円 ② 原稿料 1,470円 × 300枚 = 441,000円 ③ 翻訳料 1,910円 × 300枚 = 573,000円 ④ 校正料 720円 × 300枚 = 216,000円 ⑤ 庁費 449,000円

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 報告書作成費	(55,056) 56,374	58,238	1,864	<p>(イ) 印刷製本費 $390円 \times 900枚 = 351,000円$</p> <p>(ロ) 送料 $490円 \times 200枚 = 98,000円$</p> <p>計 (イ) + (ロ) 1,679</p> <p>1. 諸謝金 49,652 (47,788)</p> <p>(1) 実施設計国内作業費 (5,651) $5,884 \times 8件 = 47,072 (45,208)$ (単価内訳)</p> <p>(イ) 直接人件費</p> <p>主任技師 1人 1ヶ月 (25,839) $26,921円 \times 20日 \times 1人月 = 536 (517)$</p> <p>技師(A) 2人 1ヶ月 (2,165) $22,560円 \times 20日 \times 2人月 = 902 (866)$</p> <p>技師(B) 2人 1ヶ月 (17,177) $17,916円 \times 20日 \times 2人月 = 717 (687)$</p> <p>小計 2,155 (2,070)</p> <p>(ロ) 諸経費 (直接人件費の110%相当額)</p> <p>(2,070) $2,155 \times 110\% = 2,371 (2,277)$</p> <p>(イ) 技術指導料 (直接人件費 + 諸経費の30%相当額)</p> <p>(2,070) (2,277) $(2,155 + 2,371) \times 30\% = 1,358 (1,304)$</p> <p>単価計 (イ) ~ (ロ) 5,884 (5,651)</p> <p>(2) 総合報告書翻訳料</p> <p>$1,290円 \times 100枚 \times (35件 \times \frac{3}{5} - 1) = 2,580$</p> <p>計 (1) ~ (2) 49,652 (47,788)</p>

(单位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>又 庁 費 8,586</p> <p>(1) 実施設計国内作業分報告書作成費(英文20部、図面40部)</p> <p style="text-align:right">$240 \times 8 \text{件} = 1,920$</p> <p>(2) 総合報告書印刷製本費</p> <p style="text-align:right">和文 $1,410 \text{円} \times 100 \text{部} \times 24 \text{件} = 3,384$</p> <p style="text-align:right">英文 $1,410 \text{円} \times 100 \text{部} \times (25 \text{件} \times \frac{2}{3} - 1) = 1,974$</p> <p style="text-align:right">小計 5,358</p> <p>(3) 現地報告書印刷製本費</p> <p style="text-align:right">$790 \text{円} \times 50 \text{部} \times 24 \text{件} = 948$</p> <p>(4) 報告書送料</p> <p style="text-align:right">$500 \text{円} \times 30 \text{Kg} \times 24 \text{件} = 360$</p> <p style="text-align:right">計 (1) ~ (4) 8,586</p> <p style="text-align:right">合計 1 + 2 58,238 (56,374)</p>
(目) 依頼調査謝金	(2,923) 2,992	2,992	0	$74,790 \text{円} \times 40 \text{件} = 2,992$
(甲) 国内業務費	(9,844) 10,080	10,510	430	<p>(1) 国内旅費(広島基準 2等級 2泊3日)</p> <p style="text-align:right">(749) (422)</p> <p style="text-align:right">$52,100 \text{円} \times (757 \times \frac{1}{3} \times 2 \text{回} + 448 \times 2 \text{回}) \times \frac{11}{10} \times \frac{1}{3} = 2,730 (9,332)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) シルバーボランティア派遣旅費	(3,816) 3,816	7,632	3,816	<p>(注) 国内旅費</p> <p>鉄道費 日当 宿泊料 $28,600円 + (1,900円 \times 3日) + (9,900円 \times 2)$ $= 52,100円$</p> <p>(2) 庁費</p> <p>(イ) 会議費</p> $540円 \times \left(\overset{(749)}{757人} \times \frac{1}{3} \times 2回 + \overset{(422)}{448人} \times 2回 \right) \times \frac{1}{3} = 252 (242)$ <p>(ロ) 資料費</p> $1,130円 \times 2種 \times \left(\overset{(749)}{757人} \times \frac{1}{3} + \overset{(422)}{448人} \right) \times \frac{1}{3} = 528 (506)$ <p>計 (イ) + (ロ) 780 (748)</p> <p>合計 (1) + (2) 10,510 (10,080)</p> <p>全額 ☆ (20) (中国分 40人) 航空賃(往復) $190,800円 \times \overset{(20)}{40人} = 7,632 (3,816)$</p>

事項及び科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
2. 研究協力専門家派遣に必要な経費		(396,225) 403,007	243,781	△ 159,220							
(目) 派遣諸費		(62,998) 62,998	43,036	△ 19,962	全額 ☆ 1. 赴帰任旅費 40,294 (59,026) 研究協力分 短期 \times 7件 = 21人 アセアン科学技術分 “ = (15) “ “ = 3人 計 (36) 24人						
区分	等級	期間	航空賃	支度料	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	小計 \times 113 \times 0.95	人数	合計	
		月	円	円	円	円	円	円	人		
研究協力分	3	4	435,700	94,330	19,489	2,500	$(9,900 \times 31日) + (7,920 \times 9日)$ = 1,027,620	1,695,742	21	35,611	
アセアン科学技術分	3	4	310,200	94,330	19,489	2,500	$(9,900 \times 31日) + (7,920 \times 9日)$ = 1,027,620	1,561,018	(15) 3	(23,415) 4,683	
計									(36) 24	(59,026) 40,294	

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				2. 語学手当 $1,027,620円 \times 1.13 \times 0.95 \times 24人 \times \frac{1}{8} \times \frac{15}{100} = 1,324 (1,986)$
				3. 特別技術手当 $\begin{aligned} & \text{B級} (6,200円 \times 122日 \times \frac{1}{4} \times 5人) + \text{C級} (3,100円 \times 122日 \times \frac{1}{4} \times 5人) \\ & = 1,418 (1,986) \end{aligned}$
				合計 1 ~ 3 $4,303 (6,998)$
(目) 携行機材費	(16,513) 16,909	11,273	△ 5,636	$469,700円 \times \frac{(36)}{24人} = 11,273 (16,909)$
(目) 現地業務費	(251,991) 258,024	151,693	△ 106,331	全額 ⊕ 1. 現地業務費 $\begin{aligned} & \{ (27,096円 \times 4月) + (2410,302円 \times 3月) \} \times 24人 \times \frac{(36)}{225} \times 0.927124 = 151,693 (258,024) \end{aligned}$

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 所属先給与補てん経費	(50,208) 50,208	34,784	△ 15,424	全額 ☆ $\frac{(418,400)}{424,800円} \times (4月+1月) \times 24人 \times \frac{(36)}{3} = 34,784(50,208)$
(目) 専門家文献資料等購送費	(1,167) 1,195	825	△ 370	1. 一般分 $750円 \times \left\{ (24人 \times 12日 \times \frac{1}{3}) + \{ (7冊 \times 2冊) + (6ヶ国 \times 2冊) \} \right.$ $\left. \times 12月 \times \frac{1}{3} \right\} = 150(186)$ 2. 技術分 $25,000円 \times \frac{(36)}{24人} = 600(900)$ 3. 送料 $\frac{(1,086)}{750} \times 0.1 = 75(109)$ 合計 1~3 825(1,195)
(目) 報告書作成費	(12,570) 12,871	1,639	△ 11,232	

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				区 分	原稿料 円	翻訳料 円	校閲料 円	印刷製本料 円	送料 円
年次成果報告書		2,200×10枚 = 22,000	1,910×10枚 = 19,100	1,080×10枚 = 10,800	2,980×20部 = 59,600	740×8kg = 5,920	(0) 117,420	(0) 7	(0) 822
総合成果報告書		2,200×50枚 = 110,000	1,910×50枚 = 95,500	1,080×50枚 = 54,000	2,980×40部 = 119,200	740×40kg = 29,600	(0) 408,300	(0) 2	(0) 817
その他(前年度限)								(2) 0	(12,871) 0
合 計								(2) 9	(12,871) 1,639
(目) 国内業務費	(778) 796	531	△ 265	1. 国内旅費	$52,100 \text{円} \times 24^{\text{(36)人}} \times 3 \text{回} \times \frac{4}{10} \times \frac{1}{3} = 500 \text{(750)}$				
				2. 庁 費					
				(1) 会議費	$540 \text{円} \times 24^{\text{(36)人}} \times 3 \text{回} \times \frac{1}{3} = 13 \text{(19)}$				
				(2) 資料費	$1,130 \text{円} \times 2 \text{種} \times 24^{\text{(36)人}} \times \frac{1}{3} = 18 \text{(27)}$				
				計 (1) + (2)	31 (46)				
				合 計 1 + 2	531 (796)				

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																				
(項)機材供与費	(1,511,321) 1,518,269	1,822,614	304,345	昭和39年度から計上																																				
1. 機材供与に必要な経費	(1,411,365) 1,411,365	1,664,395	253,030	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>55年度</td> <td>56年度</td> <td>57年度</td> <td>58年度</td> <td>59年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(974,699)</td> <td>(1,064,993)</td> <td>(1,332,492)</td> <td>(1,426,042)</td> <td>(1,474,194)</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>976,408</td> <td>1,067,759</td> <td>1,338,807</td> <td>1,431,590</td> <td>1,480,941</td> </tr> </table>		55年度	56年度	57年度	58年度	59年度		(974,699)	(1,064,993)	(1,332,492)	(1,426,042)	(1,474,194)	当初予算額	976,408	1,067,759	1,338,807	1,431,590	1,480,941																		
	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度																																			
	(974,699)	(1,064,993)	(1,332,492)	(1,426,042)	(1,474,194)																																			
当初予算額	976,408	1,067,759	1,338,807	1,431,590	1,480,941																																			
(目)機材供与費	(1,411,365) 1,411,365	1,664,395	253,030	<p>全額 ☆ 1,651,247 (1,398,327)</p> <p>1. 機材購送費</p> <p>(1) 一般単独機材</p> $1,452,541 \times \left\{ \frac{87}{100} + \left(\frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927124 \right) \right\}$ <p style="text-align: right;">= 1,651,247 (1,398,327)</p> <p>2. 据付・指導費</p> <p>(1) 派遣諸費 13,148 (13,038)</p>																																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>等級</th> <th>航空賃</th> <th>日当宿泊料</th> <th>支度料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計×1.04×0.85</th> <th>人員</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>日</td> <td>級</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>人</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31</td> <td>3</td> <td>561,260</td> <td>(2,797 × 31日) + (8,565 × 30日)</td> <td>70,150</td> <td>2,185</td> <td>102,4942</td> <td>10</td> <td>10,249</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	期間	等級	航空賃	日当宿泊料	支度料	旅行雑費	計×1.04×0.85	人員	合計	日	級	円	円	円	円	円	人		31	3	561,260	(2,797 × 31日) + (8,565 × 30日)	70,150	2,185	102,4942	10	10,249									
期間	等級	航空賃	日当宿泊料	支度料	旅行雑費	計×1.04×0.85	人員	合計																																
日	級	円	円	円	円	円	人																																	
31	3	561,260	(2,797 × 31日) + (8,565 × 30日)	70,150	2,185	102,4942	10	10,249																																
				<p>(2) 所属先給与補填経費</p> $418,400 \div 34,800 \text{円} \times 1 \text{月} \times 10 \text{人} \times \frac{2}{3}$ <p style="text-align: right;">= 2,899 (2,789)</p> <p style="text-align: right;">合 計 1,664,395 (1,411,365)</p>																																				

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
2. 調査団等派遣に必要な経費	(88,110) 94,167	93,963	△ 204	調査旅費内訳(テヘラン基準)
(1) 調査団等派遣経費	(79,018) 84,391	84,187	△ 204	
(目) 調査旅費	(31,427) 33,793	33,793	0	

区分	期間	等級	航空賃	日当・宿泊料	支度料	旅行雑費	計×1.104×0.95	人員	合計
1. 機材供与実施計画調査	21 ^日	3 ^級	561,260 ^円	(2,797×21 ^日) + (8,565×20 ^泊) = 230,037	57,736 ^円	2,185 ^円	892,757 ^円	22 ^人	19,641
2. 機材巡回修理班派遣	31	3	561,260	(2,797×31 ^日) + (8,565×30 ^泊) = 343,657	70,150	2,185	1,024,942	9	9,224
3. 機材利用評価	15	3	561,260	(2,797×15 ^日) + (8,565×14 ^泊) = 16,865	57,736	2,185	821,259	6	4,928
計								37	33,793

(目) 現地調査費

(2,692)
2,895

2,553

△ 342

全額 ① $80,125円 \times 37件 \times \frac{209}{225} \times 0.927124 = 2,553 (2,895)$

(目) 資材購入費

(33,467)
35,986

35,824

△ 162

	資材費	輸送費 ①	諸経費	計	件数	合計
1. 資材購入費	33,339 ^円	$1,750 \times 80 \times \frac{209}{225} \times 0.927124$ = 120,567	15,120 ^円	3,449,097 ^円	10 ^件	(34,653) 34,491
2. 修理費	200,000			200,000	10 ^件 × $\frac{2}{3}$	1,333
小計						(35,986) 35,824

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				印刷製本費	会議費	資料費	計	件数	合計
				円	円	円	円	件	
(目) 報告書作成費	(3,789) 4,074	4,074	0	25,770	31,080	1,090 × 3種 = 3,270	110,120	37	4,074
(目) 所屬先給与補填経費	(7,643) 7,643	7,943	300	<p>全額 ☆</p> <p>1. 機材供与実施計画調査 $(418,400)$ $434,800 \text{円} \times \frac{21}{30} \text{日} \times 22 \text{人} \times \frac{2}{3} = 4,464 (4,296)$</p> <p>2. 機材巡回修理班派遣 $(418,400)$ $434,800 \text{円} \times 1 \text{月} \times 9 \text{人} \times \frac{2}{3} = 2,609 (2,510)$</p> <p>3. 機材利用評価 $(418,400)$ $434,800 \text{円} \times \frac{15}{30} \text{日} \times 6 \text{人} \times \frac{2}{3} = 870 (837)$</p> <p>計 1~3 7,943 (7,643)</p>					
(2) プロジェクト実施経費	(9,092) 9,776	9,776	0						
(目) 実施計画費	(9,092) 9,776	9,776	0	<p>370 × 26 件 = 9,776</p> <p>(単価内訳)</p> <p>1. 諸謝金 132,870円</p> <p>2. 国内旅費 64,230円</p> <p>3. 庁費 173,175円</p> <p>(イ) 会議費 18,535円</p> <p>(ロ) 印刷費 154,640円</p>					

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3. 文献及び技術情報供与に必要な経費 (目) 文献及び技術情報供与費	(11,846) 12,737	64,256	51,519	<p style="text-align: right;">小 計 1 ~ 3 370,275円</p> <p>(注) 国内旅費 (広島基準 2等級 3泊3日復)</p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{飲食費} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \\ 7,383円 + (1,398円 \times 3日) + (7,079円 \times 2泊 + 6380円) \end{array} \right\} \times 2回$ <p style="text-align: right;">= 64,230円</p> <p>1. 文献及び技術情報費</p> <p>(1) 外国語図書購入費</p> $2,100円 \times 20種 \times 5部 \times 357所 = 7,350$ <p>(2) 外国語雑誌購入費</p> $1,050円 \times 20種 \times 5部 \times 357所 = 3,675$ <p>(3) 送料 (外)</p> $700円 \times \frac{1}{2} \times 100kg \times 357所 \times \frac{209}{217} \times 0.927124 + 700円 \times \frac{1}{2} \times 38kg \times 357所 \times \frac{209}{217} \times 0.927124 = 1,510(1,712)$ <p style="text-align: right;">計 (1) ~ (3) 12,535(12,737)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 視聴覚による技術情報供与費</p> <p>(1) 番組現地語版制作費</p> <p>一般技術教養番組 $\frac{(0)}{1,317,500 \text{円}} \times 26^{\text{本}} = 34,255 (0)$</p> <p>(2) テープ作製費</p> <p>一般技術教養番組 $\frac{(0)}{222,600 \text{円}} \times 26^{\text{本}} \times 3^{\text{ヶ国}} = 17,363 (0)$</p> <p>(3) 送料 ㊾</p> <p>$\frac{(0)}{39,000 \text{円}} \times 3^{\text{ヶ国}} \times \frac{209}{237} = 103 (0)$</p> <p>小計 (1) ~ (3) 51,721 (0)</p> <p>合計 1 ~ 2 64,256 (12,737)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎							
				55年度 (3429,072)	56年度 (1974,003)	57年度 (4,399,441)	58年度 (5,008,396)	59年度 (5,430,951)			
(項) 技術協力センター費	(6,197,808)	7,387,728	1,166,101	当初予算額	3,431,178	3,917,531	4,632,006	5,018,303	5,445,857		
1. 調査団派遣に必要な経費	(242,146)	255,787	7,309	(調査予定件数および所要経費)							
(1) 調査団派遣経費	(187,589)	196,535	4,041								
	6,227,627			区分	件数	調査旅費	現地調査費	資機材購送費	報告書作成費	調査業務実施費	合計
	(248,478)			1) 事前調査	8	21,402	1,165	269	3,750	(32,709) 33,758	(59,448) 60,344
	(192,494)			2) 実施協議	(7) 8	(20,573) 23,512	(1,442) 1,456	(294) 336	(4,102) 4,688	0	(26,411) 29,992
				3) 計画打合	13	36,075	2,366	546	7,618	0	46,605
				4) 巡回指導	8	18,808	504	336	1,672	0	21,320
				5) 機材修理	4	8,024	204	4,660	0	0	12,888
				6) エバリュエーション	4	9,404	540	168	2,344	0	12,456
				7) 基礎調査	1	3,004	174	34	469	(4503) 4,648	(8,208) 8,329
				8) 事後調査	1	3,755	218	42	586	0	4,601
				合計	(46) 47	(121,045) 123,984	(7,295) 6,627	(6,401) 6,391	(20,541) 21,127	(37,212) 38,406	(192,494) 196,535

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 調査旅費		(117,961) 121,045	123,984	2,939										
区分	等級	期間	航空賃 円	支度料 円	日当 円	宿泊料 円	国内旅費 円	旅行雑費 円	計 円	人員 人	小計×1/100 ×0.95	件数	構成比	合計
1) 事前調査	2	35	338,320	50,904	1,675×35日 = 58,625	5,145×3泊 = 174,930	13,367	1,496	637,642	5	3,344	8	4/5 1/5	21,402 * 5,350
2) 実施協議	2	25	338,320	41,918	1,675×25日 = 41,875	5,145×2泊 = 123,480	13,367	1,496	560,456	5	2,939	8	5/5 0/5	(20,573) 23,512 * 0
3) 計画打合	2	25	384,200	41,918	2,273×25日 = 56,825	6,820×2泊 = 163,680	13,367	1,496	661,486	4	2,775	13	4/4 0/4	36,075 * 0
4) 巡回指導	2	25	338,320	41,918	41,875	123,480	13,367	1,496	560,456	4	2,351	8	4/4 0/4	18,808 * 0
5) 機材修理	2	35	338,320	50,904	58,625	174,930	13,367	1,496	637,642	3	2,006	4	3/3 0	8,024 * 0
6) エバリュエ ーション	2	25	338,320	41,918	41,875	123,480	13,367	1,496	560,456	4	2,351	4	4/4 0	9,404 * 0
7) 基礎調査	2	30	384,200	50,904	2,273×20日 = 68,190	6,820×2泊 = 197,780	13,367	1,496	715,937	5	3,755	1	4/5 1/5	3,004 * 751
8) 事後調査	2	30	384,200	50,904	68,190	197,780	13,367	1,496	715,937	5	3,755	1	5/5 0	3,755 * 0
合計											(46)	(47)		(121,045) 123,984 * 6,101
(注) 国内旅費(広島基準2等級3泊3日往復) $\{4,810^{\text{円}} + (67^{\text{円}} \times 3\text{泊}) + (3,417^{\text{円}} \times 2\text{泊}) + (3,051^{\text{円}} \times 1\text{泊})\}$ $\times 2 \times \frac{4}{10} = 13,367^{\text{円}}$														

事項及び科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎						
(目) 現地調査費		(7,109) 7,295	6,627	△ 668	全額 ④						
区 分	通訳備上費 円	車輛等備上費 円	通信連絡費 円	資料等購入費 円	会 議 費 円	計(単価) 円	外貨交換 手数料1% 円	小計× $\frac{209}{247}$ ×0.927124	件数	構成比	合 計
1) 事前調査	$2,760 \times 15 \text{日} \times 1 \text{人}$ = 41,400	$3,440 \times 15 \text{日} \times 2 \text{台}$ = 103,200	$70 \times 30 \text{語} \times 3 \text{回}$ = 6,300	$1,160 \times 10 \text{種}$ = 11,600	$110 \times 20 \text{人} \times 2 \text{回}$ = 46,400	208,900	2,089	182	8	$\frac{4}{5}$ $\frac{1}{5}$ ※	1,165 291
2) 実施協議	41,400	103,200	6,300	11,600	46,400	208,900	2,089	182	8	$\frac{5}{5}$ $\frac{0}{5}$ ※	(1,442) 1,456 0
3) 計画打合	41,400	103,200	6,300	11,600	46,400	208,900	2,089	182	13	$\frac{4}{4}$ $\frac{0}{4}$ ※	2,366 0
4) 巡回指導	$2,760 \times 8 \text{日} \times 1 \text{人}$ = 22,080	$3,440 \times 5 \text{日} \times 1 \text{台}$ = 17,200	$70 \times 30 \text{語} \times 2 \text{回}$ = 4,200	$1,160 \times 5 \text{種}$ = 5,800	$1,160 \times 20 \text{人} \times 1 \text{回}$ = 23,200	72,480	725	63	8	$\frac{4}{4}$ $\frac{0}{4}$ ※	504 0
5) 機材修理	$2,760 \times 5 \text{日} \times 1 \text{人}$ = 13,800	17,200	4,200	0	23,200	58,400	584	51	4	$\frac{3}{3}$ $\frac{0}{3}$ ※	204 0
6) エバリエ ーション	41,400	$3,440 \times 15 \text{日} \times 1 \text{台}$ = 51,600	4,200	11,600	46,400	155,200	1,552	135	4	$\frac{4}{4}$ $\frac{0}{4}$ ※	540 0
7) 基礎調査	$2,760 \times 20 \text{日} \times 1 \text{人}$ = 55,200	$3,440 \times 20 \text{日} \times 2 \text{台}$ = 137,600	4,200	11,600	46,400	255,000	2,550	218	1	$\frac{4}{5}$ $\frac{1}{5}$ ※	174 44
8) 事後調査	55,200	137,600	4,200	11,600	46,400	255,000	2,550	218	1	(注) $\frac{5}{5}$ $\frac{0}{5}$ ※	218 0
合 計									(46) 47		(7,295) 6,627 ※ 335

(注) : 小計 $\times \frac{209}{247}$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎										
				区分	機材購送費	事務用品	医薬品	小計	件数	構成比	合計			
(目)資機材購送費	(6,238) 6,401	6,391	△ 10											
					円	円	円		件	4/5	269			
				1)事前調査						1/5	* 67			
						2,140	2,140	42	8					
				2)実施協議					(7)	5/5	(294) 336			
						2,140	2,140	42	8	0/5	* 0			
				3)計画打合						4/4	546			
						2,140	2,140	42	13	0/4	* 0			
				4)巡回指導						4/4	336			
						2,140	2,140	42	8	0/4	* 0			
				5)機材修理						3/3				
					(送料のみ⑥) 1,122,629	2,140	2,140	1,165	4	0/3	* 4,660			
				イバリュエ 4) ション						*1/4	168			
						2,140	2,140	42	4	0/4	* 0			
7)基礎調査						4/5	34							
		2,140	2,140	42	1	1/5	* 8							
8)事後調査						5/5	42							
		2,140	2,140	42	1	0/5	* 0							
合計					(46) 47		(6,401) 6,391							
							* 75							

(注)機材購送費 $393,190円 \times 3^{\wedge} \times (\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927/24) = 1,122,629 円$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 報告書作成費	(20,017) 20,541	21,127	586					
区分	原稿料	翻訳料	印刷製本費	国内旅費	小計	件数	構成比	合計
1) 事前調査	1,460 × 100 ^枚 = 146,000	1,910 × 100 ^枚 = 191,000	1,890 × 60部 × 2種 = 226,800	22,337	586	8	4/5 1/5	3,750 ※ 938
2) 実施協議	146,000	191,000	226,800	22,337	586	(7) 8	5/5 0/5	(4,102) ※ 0
3) 計画打合	146,000	191,000	226,800	22,337	586	13	4/4 0/4	7,618 ※ 0
4) 巡回指導	1,460 × 50 ^枚 = 73,000	0	1,890 × 60部 × 1種 = 113,400	22,337	209	8	4/4 0/4	1,672 ※ 0
5) エバリュエーション	146,000	191,000	226,800	22,337	586	4	4/4 0/4	2,344 ※ 0
6) 基礎調査	146,000	191,000	226,800	22,337	586	1	4/5 1/5	469 ※ 117
7) 事後調査	146,000	191,000	226,800	22,337	586	1	5/5 0/5	586 ※ 0
合計	(注) 国内旅費(広島基準2等級4泊5日往復) $\{ 5,111.00 \times 2 + (713.00 \times 5B) + (3,637.00 \times 3泊) + 3,242.00 \} \times 2回 \times \frac{4}{70} = 22,337.00$							(20,541) 21,127 ※ 1,055

(單位：千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎				
(目) 調査業務実施費	(36,264) 37,212	38,406	1,194					
	区分	件数	調査旅費	現地調査費④	資機材購送費	報告書作成費	技術費	合計
	1) 事前調査	8	5,350	291	67	938	(26,024) 27,112	(32,709) 33,758
	2) 基礎調査	1	751	44	8	117	(3,578) 3,728	(4,503) 4,648
	合計	9	6,101	335	75	1,055	(29,602) 30,840	(37,212) 38,406
(技術費内訳)								
区分	期間	直接人件費	諸経費	技術費	小計	件数	金額	
1) 事前調査	25日	技師A $(663,860) \times \frac{10+25+15}{30} \times 1$ $= 1,152,800$	$(1106,430) \times \frac{110}{700}$ $(1,217,070)$ $= 1,268,100$	$(1,106,430) \times 0.04$ $(1,152,800 + 1,268,100) \times 0.04$ $(228,400)$ $= 928,400$	(3,253) 3,389	8	(26,024) 27,112	
2) 基礎調査	30日	技師A $(663,860) \times \frac{10+30+15}{30} \times 1$ $(1,217,080)$ $= 1,268,100$	$(1,217,080) \times \frac{110}{700}$ $(1,338,790)$ $= 1,394,900$	$(1,217,080) \times 0.04$ $(1,268,100 + 1,394,900) \times 0.04$ $(1,022,350)$ $= 1,065,200$	(3,578) 3,728	1	(3,578) 3,728	
合計						9	(29,602) 30,840	

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(2) プロジェクト実施経費 (目) 実施計画費	(54,557) 55,984 (54,557) 55,984	59,252 59,252	3,268 3,268	1. プロジェクト運営費(実施計画費) (1) 諸謝金 101,380円 × 45件 = 4,562 (2) 国内旅費 (鉄道賃 29,220 ^円 + 日当宿泊料 2,800 ^円) × 45件 = 2,575 (3) 庁費 会議費 14,870円 × 45件 = 669 資料作成費 119,500円 × 45件 = 5,378 (1) ~ (3) 13,184 2. 国内支換体制整備費 (1) 特殊案件実施計画費 2,099 ⁽²⁾ × 3件 = 6,297(4,198)			
	作業部会謝金	委員国内旅費	部会資料作成費	仕様書作成費 (原稿料)	仕様書翻訳料	仕様書印刷製本費	計
	円	円	円	円	円	円	
	5,150 × 8 ^日 × 5 ^日	25,670 × 3 ^日 × 2 ^回	21,770 × 4 ^本	3,080 × 250 ^枚	2,650 × 250 ^枚	5,410 × 50 ^部	
	= 155,000	= 158,000	= 87,000	= 765,000	= 663,000	= 271,000	2,099
				(注) 国内旅費 (広島基準 2等級 2泊3日) $\{ 7,379円 + (1,398円 × 3日) + (7,079円 × 2泊) + 6,357円 \} × 2 × \frac{4}{10} = 25,670円 $			

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				<p>(2) 視聴覚教材等整備費</p> <p>① 諸謝金 20,940 (20,178)</p> <p>Ⅰ. 教材整備国内作業費</p> <p>(1) 直接人件費</p> <p style="margin-left: 40px;">主任技師 1人/月 $\frac{(39,030)}{40,500\text{円} \times 20\text{日} \times 1\text{人}} = 910 (781)$</p> <p style="margin-left: 40px;">技師(A) 2人/月 $\frac{(33,170)}{34,600\text{円} \times 20\text{日} \times 2\text{人}} = 1,384 (1,327)$</p> <p>(ロ) 諸経費(直接人件費の110%相当額)</p> <p style="margin-left: 40px;">$\frac{(2,108)}{2,194} \times \frac{110}{100} = 2,413 (2,318)$</p> <p>(ハ) 技術費(直接人件費+諸経費)の40%相当額]</p> <p style="margin-left: 40px;">$\frac{(2,108)}{(2,194 + 2,413)} \times \frac{40}{100} = 1,843 (1,770)$</p> <p style="margin-left: 40px;">小計(1)~(ハ) $\frac{(6,196)}{6,450} \times 3\text{件} = 19,350 (18,588)$</p> <p>Ⅱ. 教材翻訳料</p> <p style="margin-left: 40px;">$2,650\text{円} \times 100\text{枚} \times 2\text{種} \times 3\text{件} = 1,590$</p> <p style="margin-left: 40px;">計 Ⅰ + Ⅱ 20,940 (20,178)</p> <p>② 国内旅費(広島基準2等級3泊4日)</p> <p style="margin-left: 40px;">$\{(7,600 + 5,700) \times 2 + (1,900 \times 4\text{日} + 9,900 \times 3\text{泊})\}$</p> <p style="margin-left: 80px;">$\times 2\text{人} \times 3\text{件} = 983$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				<p>③ 庁 費</p> <p>(イ) 教材購入費</p> <p>教科書専門書等購入費</p> $4,200円 \times 10種 \times 3件 = 126$ <p>(ロ) 教材作成費</p> <p>① 教科書マニュアル等印刷製本費</p> $2,780円 \times 100部 \times 2種 \times 3件 = 1,668$ <p>② スライド作成費(100枚)</p> $840,000円 \times 3種 \times 3件 = 7,560$ <p>(ハ) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 \times 3件 = 60$</p> <p>(ニ) 教材送料(テヘラン基準) ⑧</p> $2,312円 \times 30kg \times 4種 \times \frac{209}{217} \times 0.927124 \times 3件 = 743 (843)$ <p>(ホ) プロジェクター等購入費</p> $234,000円 \times 3件 = 702$ <p>小計 (イ) ~ (ホ) $10,859 (10,959)$</p> <p>計 ① ~ ③ $32,182 (31,520)$</p> <p>(3) 国内協力体制整備費</p> <p>① 諸謝金 $106,380円 \times \frac{(14)}{15} = 1,596 (1,489)$</p> <p>② 国内旅費 $66,100円 \times 4人 \times \frac{(14)}{15} = 3,966 (3,702)$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>③ 庁費</p> <p>会議費 $14,882円 \times \frac{114}{15}件 = 223 (208)$</p> <p>資料作成費 $120,238円 \times \frac{114}{15}件 = 1,804 (1,683)$</p> <p>計 ①～③ $2,589 (2,082)$</p> <p>合計 (1)～(5) $46,168 (42,800)$</p> <p>(注) 国内旅費(広島基準2等級3泊4日)</p> $\{(14,400^円 \times 2) + (1,900^円 \times 4日) + (9,900^円 \times 3泊)\}$ $= 66,100円$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎								
2. 専門家族遣に必要な経費 (目) 旅 遣 諸 費	(3,179,900) 3,189,655 (1,979,639) 1,979,639	3,262,801 1,939,367	73,146 △ 40,272	全額 卒 1. 専門家赴帰任旅費 専門家 (348) 371人 家族 (261) 285人 長期調査員 12人								
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	旅行雑費	国内旅費	日当宿泊料	小計×1.13×0.95	人数	合計
1) 継 続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	(95) 91	0
2) 帰 国	3	3	730,790	0	$267,840 \times \frac{115}{100} = 308,020$	0	$3,168 \times 3 = 9,500$	21,499	0	1,148,440	(75) 91	(86,133) 104,508
3) 交替・新規	3	7	730,790	$209,055 \times (1 + \frac{2}{3}) = 348,425$	308,020	$11,023 \times 10 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 220,460$	9,500	21,499	0	1,759,138	(91) 99	(160,082) 174,155
4) 短 期	3	3	461,380	94,330	0	0	2,500	19,810	$9,900 \times 31 + 7,920 \times 60 = 782,100$	1,460,089	(87) 90	(127,028) 131,408
5) 長期調査員	3	6	271,500	165,000	205,500	130,000	5,000	10,076	0	844,926	12	10,139
合 計											(360) 383	(383,382) 420,210

(注) 国内旅費(広島基準 3等級 3泊 3日 短期往復、長期片道)

短 期 { 鉄道賃 日当 宿泊料
 $8,443円 + (918円 \times 3日) + (4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊) \} \times 2 \times \frac{4}{10} = 19,810円$

長期(本人) { $8,443円 + (918円 \times 3日) + (4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊) \} \times 1 \times \frac{4}{10} = 9,905円$

長期(家族) { $12,664円 + 16,320円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \} \times 1 \times \frac{4}{10} = 11,594円$

長期調査員 { $8,870円 + (918円 \times 3日) + (4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊) \} \times 1 \times \frac{4}{10} = 10,076円$

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				2. 滞在費 1,117,656(1,202,105)
				(1) 長期調査員 $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times 72 \text{人月} = 25,992 (29,072)$
				(2) 長期専門家 $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times \frac{(2,152)}{2,240 \text{人月}} \times \frac{135}{100} = 1,091,664 (1,173,033)$
				3. 住居手当 289,925(280,603)
				(1) 長期調査員 $\frac{(210,300)}{209,000 \text{円}} \times 72 \text{人月} \times \frac{60}{100} = 9,029 (9,084)$
				(2) 長期専門家 $\frac{(210,300)}{209,000 \text{円}} \times \frac{(2,152)}{2,240 \text{人月}} \times \frac{60}{100} = 280,896 (271,519)$
				4. 語学手当 45,510(48,552)
				(1) 長期調査員 $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times 72 \text{人月} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 1,300 (1,454)$
				(2) 長期専門家 $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times \frac{(2,152)}{2,240 \text{人月}} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 40,432 (43,446)$
				(3) 短期専門家 $782,100 \text{円} \times 1.13 \times 0.95 \times 90 \text{人} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 3,778 (3,652)$
				5. 僻地手当 43,666(46,920)
				(1) $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times \frac{135}{100} \times \frac{(2,152)}{2,240 \text{人月}} \times \frac{20}{100} \times \frac{10}{100} = 21,833 (23,460)$
				(2) $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times \frac{135}{100} \times \frac{(2,152)}{2,240 \text{人月}} \times \frac{10}{100} \times \frac{20}{100} = 21,833 (23,460)$
				6. 子女教育手当
				定額分 $18,000 \text{円} \times \frac{(2,152)}{2,240 \text{人月}} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{5}) = 22,400 (18,077)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 携行機材費	(70,972) 72,828	76,587	3,759	<p style="text-align: right;">計 1 ~ 6 1,939,367 (1,979,639)</p> <p>1. 専門家(短期、新規、交替)</p> <p style="text-align: right;">341,730円 × $\frac{(87)}{90}$人 + $\frac{(36)}{40}$人 + $\frac{(55)}{59}$人 = 64,587 (60,828)</p> <p>2. 長期調査員</p> <p style="text-align: right;">3,000 × 4人 = 12,000</p> <p style="text-align: right;">計 1 + 2 76,587 (72,828)</p>
(目) 現地業務費	(92,152) 94,561	101,358	6,797	<p>全額 ②</p> <p>1. 現地業務費</p> <p style="text-align: right;">126,946円 × $\frac{(351)}{411}$月 × $\frac{209}{225}$ × 0.927124 = 44,933 (43,514)</p> <p>2. 貧困国対策費</p> <p style="text-align: right;">149,310円 × $\frac{(154)}{241}$月 × $\frac{209}{225}$ × 0.927124 = 30,989 (22,455)</p> <p>3. 現地研究費</p> <p style="text-align: right;">128,700円 × $\frac{(130)}{132}$月 × $\frac{209}{225}$ × 0.927124 = 14,630 (16,339)</p> <p>4. 長期調査員調査費</p> <p style="text-align: right;">94,000円 × 24月 × $\frac{209}{225}$ × 0.927124 = 1,943 (2,203)</p>

(単位:千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>5. 技術普及広報費</p> $500,000円 \times 10件 \times \frac{209}{247} = 4231(4,798)$ <p>6. 技術交換費</p> $1,386 \times 2件 \times \frac{209}{238} = 2,434(2,760)$ <p>(1) 航空賃 $232,300円 \times 2人 = 464,600円$</p> <p>(2) 日当 $3,200円 \times 30日 \times 2人 = 192,000円$</p> <p>(3) 宿泊料 $9,800円 \times 29泊 \times 2人 = 568,400円$</p> <p>(1) ~ (3) $1,225,000円 \times 1.088 \times 0.95 = 1,266$</p> <p>(4) 現地活動費</p> $48,500円 \times 2人 = 97$ <p>(5) 送料</p> $2,300円 \times 10kg = 23$ <p>小計 (1)~(5) 1,386</p> <p>7. 応急対策費</p> $104,270円 \times 12月 \times 2件 \times \frac{209}{238} = 2,198(2,492)$ <p>計 1~7 101,358(94,561)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎										
(目) 所属先給与補填経費	(820.901) 820.901	890.471	69.570	<p>金額 ☆</p> <p>1. 給与補填経費</p> $\frac{(418,400)}{434,800} \text{ 月} \times \frac{(2,616)}{2,716} \text{ 人月} \times \frac{2}{3} = 787,278 (728,690)$ <p>(人月内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>調査員</td> <td>総務</td> <td>簿記</td> <td>交替</td> <td>短期</td> </tr> <tr> <td>(183)人月 + 187</td> <td>(1,140)人月 + 1,092</td> <td>(375)人月 + 455</td> <td>(385)人月 + 413</td> <td>(261)人月 + 270</td> </tr> </table> $\left(\frac{(75)}{91} \times 1 \text{ 月} + \frac{(55)}{59} \times 2 \text{ 月} + \frac{(87)}{90} \times 1 \text{ 月} \right) = 2,716 \text{ 人月} (2,616)$ <p>2. 新規及び長期調査員</p> $\frac{(418,400)}{434,800} \text{ 月} \times \left\{ \frac{(252)}{280} \text{ 人月} + 72 \text{ 人月} + \frac{(36)}{40} \text{ 人} \times 2 \text{ 月} + 12 \text{ 人} \times 1 \text{ 月} \right\} \times \frac{2}{3} - \frac{(324)}{352} \times \frac{1}{6} = 103,193 (91,211)$ <p>計 1 + 2 890.471 (820.901)</p>	調査員	総務	簿記	交替	短期	(183)人月 + 187	(1,140)人月 + 1,092	(375)人月 + 455	(385)人月 + 413	(261)人月 + 270
調査員	総務	簿記	交替	短期										
(183)人月 + 187	(1,140)人月 + 1,092	(375)人月 + 455	(385)人月 + 413	(261)人月 + 270										
(目) 技術費	(99.914) 102.527	119.356	16.829	<p>技師 (A) 相当</p> $\frac{(32,290)}{34,600} \text{ 月} \times 20 \text{ 月} \times \frac{(324)}{352} \text{ 人月} \times \frac{1}{6} = 119,356 (102,527)$ <p>※ 新規 (40人 × 7月) + 長期調査員 (12人 × 6月) = 352人月</p>										

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎												
(目)連絡会議旅費	(17,948) 18,417	21,048	2,631	<p>1. 外国旅費 (1等級テヘラン基準)</p> <p>開催地: 東京</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計×1008×0.95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(28) 円 50% 430 × 32%</td> <td>{ (3,231 + 7,964) × 2日 + (1,398 + 7,079) × 8日 (28) 円 × 32%</td> <td>(28) 円 2,185 × 32%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(14,124,040) = 16,141,760</td> <td>(2,637,768) = 3,014,592</td> <td>(61,180) = 69,920</td> <td>(16,110) 18,411</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 業務諸費</p> <p>1) 会議費 2060円 × (28) 32 × 4人 × 10回 = 2,637 (2,307)</p> <p>計 1 + 2 21,048 (18,417)</p> <p>全額 (外)</p> <p>対象プロジェクト名: ペル-地震防災センター</p> <p>(0) 24,213 × 14% × 209 237 = 21,352 (0)</p>	航空賃	日当・宿泊料	旅行雑費	計×1008×0.95	(28) 円 50% 430 × 32%	{ (3,231 + 7,964) × 2日 + (1,398 + 7,079) × 8日 (28) 円 × 32%	(28) 円 2,185 × 32%		(14,124,040) = 16,141,760	(2,637,768) = 3,014,592	(61,180) = 69,920	(16,110) 18,411
航空賃	日当・宿泊料	旅行雑費	計×1008×0.95													
(28) 円 50% 430 × 32%	{ (3,231 + 7,964) × 2日 + (1,398 + 7,079) × 8日 (28) 円 × 32%	(28) 円 2,185 × 32%														
(14,124,040) = 16,141,760	(2,637,768) = 3,014,592	(61,180) = 69,920	(16,110) 18,411													
(目)プロジェクト基盤整備費	0	21,352	21,352	<p>全額 (外)</p> <p>対象プロジェクト名: インドネシア火山砂防技術センター</p>												
(目)中堅技術者養成対策費	(15,277) 15,512	10,260	△ 5,252	<p>全額 (外)</p> <p>対象プロジェクト名: インドネシア火山砂防技術センター</p> <p>1. 直接経費</p> <p>(1) 研修参加旅費 ☆</p> <p>集合解散旅費</p> <p>34,347円 × 25% × 3回 × 3/4 = 1,932</p>												

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 教材費 (1) 印刷製本費 $52 \text{冊} \times 60 \text{頁} \times 25 \text{人} \times 10 \text{種} \times 3 \text{回} = 2,340$ (ロ) 翻訳料 $990 \text{冊} \times 60 \text{頁} \times 10 \text{種} = 594$ (3) 実習旅費 ☆ $16,658 \text{冊} \times 25 \text{人} \times 3 \text{月} \times 3 \text{回} = 3,748$ 小計 (1) ~ (3) 8,614 2. 研修諸費 (1) 研修資料費 $880,150 \text{冊} \times 3 \text{月} \times 3 \text{回} = 7,921$ (2) 指導同伴旅費 $16,658 \text{冊} \times 5 \text{人} \times 3 \text{月} \times 3 \text{回} = 750$ (3) 特別講師謝金 ☆ $2,1130 \text{冊} \times 4 \text{時間} \times 25 \text{日} \times 1 \text{人} \times 3 \text{月} \times 3 \text{回} = 2,187$ 小計 (1) ~ (3) 10,858 計 1 + 2 19,472 $19,472 \times 1 \text{冊} \times 0.6 \times \frac{209}{238} = 10,260 (15.512)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎																												
(目) 一時帰国旅費	(76.193) 78.185	74.893	△ 3.292	本人 (95) 91人		家族 (95) 91人																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>国内旅費</th> <th>旅行雑費</th> <th>小計×1.008 ×0.95</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>(テヘラン) 円 338,530</td> <td>(1,446×2日) ×2 = 5,784</td> <td>円 11,851</td> <td>円 1,506×2 = 3,012</td> <td>344</td> <td>(95) 91</td> <td>(32,680) 31,304</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>474,120</td> <td>5,784</td> <td>13,871</td> <td>6,024</td> <td>479</td> <td>(95) 91</td> <td>(45,505) 43,589</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td colspan="6">(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日往復) 本人 { 8,443円 + (918円×3日) + (4,692円×2泊 + 4,182円) } ×2 × $\frac{4}{10}$ × 0.93 × 0.643264 = 11,851円 家族 { 12,664円 + (16,320円 × $\frac{2+1}{3}$) } × $\frac{4}{10}$ × 2 × 0.93 × 0.643264 = 13,871円</td> <td>(78,185) 74,893</td> </tr> </tbody> </table>	区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	小計×1.008 ×0.95	人数	合計	本人	(テヘラン) 円 338,530	(1,446×2日) ×2 = 5,784	円 11,851	円 1,506×2 = 3,012	344	(95) 91	(32,680) 31,304	家族	474,120	5,784	13,871	6,024	479	(95) 91	(45,505) 43,589	計	(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日往復) 本人 { 8,443円 + (918円×3日) + (4,692円×2泊 + 4,182円) } ×2 × $\frac{4}{10}$ × 0.93 × 0.643264 = 11,851円 家族 { 12,664円 + (16,320円 × $\frac{2+1}{3}$) } × $\frac{4}{10}$ × 2 × 0.93 × 0.643264 = 13,871円		
区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	小計×1.008 ×0.95	人数	合計																									
本人	(テヘラン) 円 338,530	(1,446×2日) ×2 = 5,784	円 11,851	円 1,506×2 = 3,012	344	(95) 91	(32,680) 31,304																									
家族	474,120	5,784	13,871	6,024	479	(95) 91	(45,505) 43,589																									
計	(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日往復) 本人 { 8,443円 + (918円×3日) + (4,692円×2泊 + 4,182円) } ×2 × $\frac{4}{10}$ × 0.93 × 0.643264 = 11,851円 家族 { 12,664円 + (16,320円 × $\frac{2+1}{3}$) } × $\frac{4}{10}$ × 2 × 0.93 × 0.643264 = 13,871円						(78,185) 74,893																									
(目) 子女呼寄旅費	(6,904) 7,085	8,109	1,024	$538,840円 × (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 = 384,130円$ $384,130円 × (\frac{261}{281} - \frac{95}{91}) × \frac{1}{9} = 8,109 (7,085)$																												

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3. 機材供与に必要な経費	(1,481,616) 1,481,735	2,119,944	638,209	
(目) 機材供与費	(1,477,099) 1,477,099	2,115,214	638,115	<p>全額 ※</p> <p>送料 ⊕</p> <p>(1,534,367) $2,222,500 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927124 \right) = 2,115,214$ (1,477,099)</p> <p>1. 新規 330,000 (254,348)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ フィリピン労働安全衛生訓練センター 10,000 ○ トルコ職業訓練センター 50,000 ○ チリ教育テレビ 50,000 ○ スリランカコンピューター 80,000 ○ チュニジア職訓センター 70,000 ○ ケニアNYSE上級技術訓練センター 10,000 ○ 中国鉄道 50,000 ○ インドネシアポリテック 10,000 <p>2. 継続 1,892,500 (1,280,619)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インドネシア電話線路メンテナンスセンター 10,000 ○ エジプト建設機械訓練センター 10,000 ○ ペルー地震防災センター 80,000 ○ インドネシア火山砂防技術研修センター 30,000 ○ フィリピン国立航海技術訓練所 40,000 ○ タイ水道技術訓練センター 30,000 ○ ケニア・ケニヤッタ農工大学 40,000 ○ 日韓機械技術訓練 487,500 ○ アルゼンチン国鉄中央研修センター 90,000 ○ 中国北京郵電訓練センター 5,000 ○ パキスタン建設機械技術訓練センター 10,000 ○ フィリピン工科大学総合技術訓練センター 50,000 ○ クウチンシア海淡水水化訓練センター 150,000 ○ ボリビア・サンアンドレス大学鉱床学研究所 10,000

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎										
				○ ブラジルエスピリット サント広訓センター 50,000										
				○ パナマ職業訓練 センター 20,000										
				○ 日本シンガポール 技術学院 130,000										
				○ セネガル職業訓練 センター 10,000										
				○ ペルー SENATI 広訓センター 100,000										
				○ マレーシア国立電 算機センター 130,000										
				○ 中国企業管理セン ター 37,000										
				○ エジプト繊維研究 開発センター 48,000										
				○ メキシコ 港湾水理実 験センター 100,000										
				○ インドネシアラジオテレビ 放送訓練センター 70,000										
○ タイ労災リハビリテ ーションセンター 10,000														
○ 日屋技術教育セン ター 30,000														
○ リマド電子工業高校 5,000														
○ ジョルダン電力訓練 センター 50,000														
○ スマトラ化学工業開 発研修センター 20,000														
○ イラク電気産業訓練 センター 30,000														
(目) 機械設計試作改良費	(4,517) 4,636	4,730	94	(4,636) 4,730 × 1 件 = 4,730 (4,636)										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>人件費</th> <th>諸経費</th> <th>技術研究費</th> <th>材料費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 技師C 円 (2,100) 22,100 × 20 日 × 60日/30 日 (852,000) 884,000 </td> <td> 人件費 × 1.1 円 (852,000) 884,000 × 1.1 (972,400) </td> <td> (人件費+諸経費) × 0.4 円 (852,000) (972,400) (884,000 + 972,400) × 0.4 (715,680) 742,560 </td> <td> 円 2,131,350 </td> <td> (4,636) 4,730 </td> </tr> </tbody> </table>					人件費	諸経費	技術研究費	材料費	合計	技師C 円 (2,100) 22,100 × 20 日 × 60日/30 日 (852,000) 884,000	人件費 × 1.1 円 (852,000) 884,000 × 1.1 (972,400)	(人件費+諸経費) × 0.4 円 (852,000) (972,400) (884,000 + 972,400) × 0.4 (715,680) 742,560	円 2,131,350	(4,636) 4,730
人件費	諸経費	技術研究費	材料費	合計										
技師C 円 (2,100) 22,100 × 20 日 × 60日/30 日 (852,000) 884,000	人件費 × 1.1 円 (852,000) 884,000 × 1.1 (972,400)	(人件費+諸経費) × 0.4 円 (852,000) (972,400) (884,000 + 972,400) × 0.4 (715,680) 742,560	円 2,131,350	(4,636) 4,730										
対象プロジェクト名 : ジョモケニヤツリ農工大学														

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎								
4. アフターケアに必要な経費	(93,519) 93,880	93,332	△ 548									
(1) 調査出張経費	(10,150) 10,416	10,347	△ 69									
(目) 調査旅費	(7,458) 7,653	7,653	0									
	等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	小計×104X0.95	件数	合計
		日	円	円	円	円	円	円	人		件	
	3	10	543,000	33,015	3,200×10日 + 9,900×9泊 = 120,200	2,500	112,000	810,715	3	2,551	3	7,653
(目) 現地調査費	(564) 579			510	△ 69	全額②						
	車輦等備上費	資料等購入費	会議費	単価計	外貨交換手数料(1%)	小計× $\frac{209}{225} \times 0.927124$	件数	合計				
	7,440×88×1台 = 59,520	2,600×5種 = 13,000	2,460×25人×2回 = 123,000	195,520	1,955	170	3	(579) 510				
(目) 資機材購送費	(82) 63		63		0							
	資機材借料購入費	医薬品	小計	件数	合計							
	円	円		件								
	10,500	10,500	21	3	63							

(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日)
(13,300円×2 + 1,600円×3日 + 8,200円×3泊) × 2 = 112,000円

(單位：千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																													
(目) 報告書作成費	(1,584) 1,626	1,626	0	<table border="1" data-bbox="1278 361 2159 586"> <thead> <tr> <th>原稿料</th> <th>印刷製本費</th> <th>国内旅費</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td></td> <td>件</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,400×100枚</td> <td>2,980×50部×1種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>= 240,000</td> <td>= 149,000</td> <td>153,360</td> <td>542</td> <td>3</td> <td>1,626</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1326 609 1832 644">(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊4日)</p> $(13,300^{\text{円}} \times 2 + 1,900^{\text{円}} \times 4日 + 9,900^{\text{円}} \times 3泊) \times 3人 \times \frac{4}{70} \times 2 = 153,360^{\text{円}}$						原稿料	印刷製本費	国内旅費	小計	件数	合計	円	円	円		件		2,400×100枚	2,980×50部×1種					= 240,000	= 149,000	153,360	542	3	1,626
原稿料	印刷製本費	国内旅費	小計	件数	合計																												
円	円	円		件																													
2,400×100枚	2,980×50部×1種																																
= 240,000	= 149,000	153,360	542	3	1,626																												
(目) 実施計画費	(482) 495	495	0	<p data-bbox="1326 765 1639 795">165 × 3件 = 495</p> <p data-bbox="1295 838 1960 868">1. 謝金 6,020円 × 2人 × 2回 = 24</p> <p data-bbox="1295 887 1952 925">2. 国内旅費 63,900円 × 2人 × 2回 × $\frac{1}{5}$ = 51</p> <p data-bbox="1387 939 1777 973">内訳(広島基準3等級3泊4日)</p> $13,300^{\text{円}} \times 2 + 1,900^{\text{円}} \times 4日 + 9,900^{\text{円}} \times 3泊 = 63,900^{\text{円}}$ <p data-bbox="1295 1043 1454 1078">3. 庁費</p> <p data-bbox="1309 1095 1945 1130">(1) 会議費 590円 × 15人 × 2回 = 18</p> <p data-bbox="1309 1147 1945 1182">(2) 印刷費 2,980円 × 20部 × 1種 = 60</p> <p data-bbox="1309 1199 1945 1234">(3) 送料 4,020円 × 2kg = 8</p> <p data-bbox="1309 1251 1945 1286">(4) 資料購入費 2,100円 × 2種 = 4</p> <p data-bbox="1367 1303 1815 1338">計 (1) ~ (4) 90</p> <p data-bbox="1343 1355 1815 1390">合計 1 ~ 3 165</p>																													

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(2) 専門家族造経費	(22,720) 22,815	23,026	211	金額☆							
(目) 家族造諸費	(11,556) 11,556	11,556	0								
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	語学手当	小計(13x0.85)	人数	合計
短期	3	3	円	円	円	円	円	円	円	人	
			543,000	94,330	$3,200 \times 31日 + 9,800 \times 30日$ $+ (3,200 + 9,800) \times 30日 \times 0.9$ $+ (3,200 + 9,800) \times 30日 \times 0.8$ $= 1,056,200$	2,500	44,800	$1,056,200 \times \frac{16}{750}$ $\times \frac{1}{3}$ $= 52,810$	1,926	6	11,556
(目) 携行機材費	(2,924) 3,000	3,000	0	国内旅費内訳 $\{13,300円 \times 2 + (1,600円 + 8,200円) \times 3\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 44,800円$ $500,000円 \times 2人 \times 3件 = 3,000$							
(目) 現地業務費	(710) 729	643	△ 86	金額② $40,000円 \times 3ヶ月 \times 2人 \times 3件 \times \frac{209}{217} \times 0.927124 = 643(729)$							
(目) 所属先給与補填経費	(7,530) 7,530	7,827	297	金額☆ 1. 調査団 $\frac{(418,400)}{434,800円} \times \frac{10}{30} \times 3人 \times \frac{2}{3} = 290(279)$ 2. 専門家 $\frac{(418,400)}{434,800円} \times (3+1)月 \times 2人 \times \frac{2}{3} = 2,319(2,231)$ 計 1 + 2 2,609(2,510) $(2,510) + 2,609 \times 3件 = 7,827(7,530)$							

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(3) 機材供与経費 (目) 機材供与費	(60,649) 60,649 (60,649) 60,649	59,959 59,959	△ 690 △ 690	全額 [*] 送料 [⊕] $21,000 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927124 \right) \times 3 \text{件}$ $= 59,959 (60,649)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
5. 人造りセンター協力に必要な経費	(923,827) 926,888	1,066,910	140,022									
(1) 調査団派遣に必要な経費	(29,588) 30,362	33,274	2,912									
(イ) 調査団派遣経費	(17,697) 18,160	17,893	△ 267									
(ロ) 調査旅費	(11,918) 12,230	12,230	0									
区 分	等級	期間	航空賃	支度料	日 当	宿 泊 料	旅行雑費	国内旅費	単価計×1/104 ×0.95	人数	件数	合 計
計画打合	3	15	円	円	円	円	円	円	円	人	件	
			291,760	66,030	= 48,000	2,800 × 14泊 = 137,200	5,000	35,040	611,482	4	5	12,230
			(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日往復) $\left\{ 14,400円 + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日) \right\} \times 2 \times \frac{4}{10}$ $= 35,040円$									
(ロ) 現地調査費	(1,822) 1,870	1,649	△	221	全額 ㊦							
通訳備上費	車輛等備上費	通信運搬費	資料購入費	会議費	単価計	外貨交換 手数料(1%)	小計× $\frac{209}{229}$ ×0.927124	件数	合 計			
円	円	円	円	円	円	円	円	件				
2,760 × 138 × 1人	7,440 × 138 × 2台	70 × 30語 × 3回	2,600 × 20種	2,460 × 20人 × 2回								
= 35,880	= 193,440	= 6,300	= 52,000	= 98,400	386,020	3,860	329,898	5	(1,870) 1,649			

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																							
(目) 資機材購送費	(530) 544	498	△ 46	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資機材購入費</th> <th>医薬品購入費</th> <th>送料 × $\frac{209}{229}$ × 0.927124</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>件</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,500</td> <td>21,140</td> <td>= 68,031</td> <td>99,671</td> <td>5</td> <td>(544) 498</td> </tr> </tbody> </table>						資機材購入費	医薬品購入費	送料 × $\frac{209}{229}$ × 0.927124	小計	件数	合計	円	円	円	円	件		10,500	21,140	= 68,031	99,671	5	(544) 498
資機材購入費	医薬品購入費	送料 × $\frac{209}{229}$ × 0.927124	小計	件数	合計																						
円	円	円	円	件																							
10,500	21,140	= 68,031	99,671	5	(544) 498																						
(目) 報告書作成費	(3,427) 3,516	3,516	0																								
原稿料	翻訳料	校閲料	国内旅費	印刷製本費	資料作成費	会議費	交通費	送料	単価計	件数	合計																
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	件																	
2,200×80枚	1,910×50枚	1,080×50枚	50,000×5人 × $\frac{4}{70}$ × 1回	2,980×60部	550×5種×20部	500×10人×3回	550×4人×3回	740×30枚																			
= 176,000	= 95,500	= 54,000	= 100,000	= 178,800	= 55,000	= 15,000	= 6,600	= 22,200	703,100	5	3,516																
(口) プロジェクト実施経費	(11,891) 2,202	15,381	3,179	<p>(注) 国内旅費内訳(広島基準3等級2泊3日)</p> $\{ 14,400円 \times 2 + (8,200円 \times 2泊 + 1,600円 \times 3日) \} = 50,000円$ <p>1~3 = 15,381 (12,202)</p> <p>1. プロジェクト運営費 953 × 5^{70%増} = 4765</p> <p>(1) 諸謝金</p> <p>委員会謝金 5,150円 × 8人 × 5回 = 206</p>																							
(目) 実施計画費	(11,891) 12,202	15,381	3,179																								

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																																			
				<p>仕様書作成謝金 3060円 × 100枚 = 306</p> <p>(2) 国内旅費 (広島基準 3等級 2泊3日)</p> $\{14,400円 \times 2回 + (8,200円 \times 2泊 + 1,600円 \times 3日)\} \times 2 \times 3回$ <p style="text-align: right;">= 300</p> <p>(3) 庁 費</p> <p>会議費 500円 × 10人 × 6回 = 30</p> <p>資料作成購入費 3,688円 × 30種 = 111</p> <p>計 (1)~(3) 953</p> <p>2. 国内支援体制整備費 5,705(2,526)</p> <p>(1) 特殊案件実施計画費 ⁽⁰⁾ 2,095 × 2件 = 4,190(0)</p>																																			
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業部会謝金</th> <th>委員国内旅費</th> <th>部会資料作成費</th> <th>仕様書作成費 (原稿料)</th> <th>仕様書翻訳料</th> <th>仕様書印刷製本費</th> <th>計</th> </tr> <tr> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,150 × 6 × 5日</td> <td>25,670 × 3 × 2回</td> <td>21,770 × 4種</td> <td>3,060 × 250枚</td> <td>2,650 × 250枚</td> <td>5,410 × 50部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>= 155,000</td> <td>= 154,000</td> <td>= 87,000</td> <td>= 765,000</td> <td>= 663,000</td> <td>= 271,000</td> <td>2,095</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 国内協力体制整備費</p> $505,152円 \times \left(\frac{5}{3}\right)^{\text{プロジェクト}} = 1,515 (2,526)$ <p>1. 謝 謝 金 106,380円</p> <p>口. 国内旅費 66,100円 × 4人 = 264,400円</p>	作業部会謝金	委員国内旅費	部会資料作成費	仕様書作成費 (原稿料)	仕様書翻訳料	仕様書印刷製本費	計	円	円	円	円	円	円		5,150 × 6 × 5日	25,670 × 3 × 2回	21,770 × 4種	3,060 × 250枚	2,650 × 250枚	5,410 × 50部		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	= 155,000	= 154,000	= 87,000	= 765,000	= 663,000	= 271,000	2,095
作業部会謝金	委員国内旅費	部会資料作成費	仕様書作成費 (原稿料)	仕様書翻訳料	仕様書印刷製本費	計																																	
円	円	円	円	円	円																																		
5,150 × 6 × 5日	25,670 × 3 × 2回	21,770 × 4種	3,060 × 250枚	2,650 × 250枚	5,410 × 50部																																		
(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																																	
= 155,000	= 154,000	= 87,000	= 765,000	= 663,000	= 271,000	2,095																																	

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				八 府 費 134,372 円 (1) 会議費 14,882 円 (2) 資料作成費 119,490 円 計 1 ~ 8 505,152 円 (注) 国内旅費 (広島基準 2等級 3泊4日) $\{ 14,400 \text{円} \times 2 \text{回} + (9,900 \text{円} \times 3 \text{泊} + 1,900 \text{円} \times 4 \text{日}) \} = 66,100 \text{円}$ 計 (1) ~ (2) 5,705 (2,526)
				3. 沖縄センター打合せ会議費 4,911 (1) プロジェクト責任者受入経費 3,888 1 航空賃 $428,400 \text{円} \times 5 \text{人} = 2,142$ 2 滞在費 $28,000 \text{円} \times 10 \text{日} \times 5 \text{人} = 1,400$ 3 国内旅費 $69,200 \text{円} \times 5 \text{人} = 346$ (2) 国内支援機関参加経費 592 $118,300 \text{円} \times 5 \text{人} = 592$ (注) 国内旅費 $69,200 \text{円} + (9,900 \text{円} \times 4 \text{泊} + 1,900 \text{円} \times 5 \text{日}) = 118,300 \text{円}$ (3) 庁 費 431 1 資料作成購入費 $3,770 \text{円} \times 1 \text{種} \times 20 \text{部} = 75$ 2 車輛借上費 $15,300 \text{円} \times 3 \text{台} \times 5 \text{日} = 230$ 3 会議費 $2,100 \text{円} \times 10 \text{人} \times 6 \text{回} = 126$ 計 (1) ~ (3) 4,911

事項及び科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(2) 専門家族遣に必要な経費		(834,555)	974,836	149,568	全額 ☆ 1. 赴帰任旅費内訳 専門家 ⁽¹²²⁾ 133人 家族 ⁽⁷²⁾ 74家族								
(目) 派遣諸費		836,842 (520,811) 520,811	586,455	77,218									
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	旅行雑費	国内旅費	日当	宿泊料	小計(133×0.95)	人数	合計
専 門 家 族	継 続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	(14)	0
	帰 国	3	5	372,750	0	433,550	0	15,000	37,920	0	922,373	(25)	(23,059) 12,913
	新 規 交 替	3	7	372,750	275,000	433,550	260,000	15,000	37,920	0	1,496,695	(33)	(49,391) 25,444
	短 期	3	3	291,760	80,180	0	0	5,000	35,040	(3,200×31 ^B +9,800×30 ^B) + (3,200+9,800)×0.9×30 ^B + (3,200+9,800)×0.8×30 ^B = 1,056,200	1,676,091	(50)	(78,805) 92,989
合 計												(122)	(151,255)
												133	131,346

(注) 国内旅費 (広島基準 3等級 3泊3日)

短期 $\{14,400円 + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)\} \times 2回 \times \frac{4}{10} = 35,040円$

長期(本人) $\{14,400円 + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)\} \times \frac{4}{10} = 17,520円$

長期(家族) $\{14,400円 \times \frac{2+1}{2} + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)\} \times \frac{2+1}{3} \times \frac{4}{10} = 20,400円$

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
				<p>2. 滞在費</p> <p>長期専門家 $\frac{(403,800)}{361,000} \times (43^{\text{(14)}} \times 12\text{月} + 14^{\text{(25)}} \times 5\text{月} + 17^{\text{(33)}} \times 7\text{月}) \times \frac{135}{100} = 343,582 (285,627)$</p> <p>3. 住居手当</p> <p>長期専門家 $\frac{(210,300)}{209,000} \times (43^{\text{(14)}} \times 12\text{月} + 14^{\text{(25)}} \times 5\text{月} + 17^{\text{(33)}} \times 7\text{月}) \times \frac{60}{100} = 88,407 (66,113)$</p> <p>4. 語学手当</p> <p>長期専門家 $361,000 \text{円} \times 705^{\text{(524)}} \text{月} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 12,725 (10,579)$</p> <p>短期専門家 $1,056,200 \text{円} \times 1.13 \times 0.95 \times 59^{\text{(50)}} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 3,345 (2,835)$</p> <p>5. 子女教育手当</p> <p>(1) 定期分 $18,000 \text{円} \times 705^{\text{(524)}} \text{月} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{5}) = 7,050 (4,402)$</p> <p>計 1 ~ 5 586,455 (520,811)</p> <p>新規 交替 短期 (8) (25) (50) 341,730円 × (3人 + 14人 + 59人) = 25,971 (28,364)</p>				
				(旧) 携行機材費	(27,642) 28,364	25,971	△ 2,393	

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地プロジェクト運営費	(15,809) 16,223	15,581	△ 642	全額 ㉞ 1. 現地業務費 $126,946円 \times 60^{70\%外月} = 7,617$ 2. 貧困国対策費 $125,530円 \times \frac{(36)}{48}^{70\%外月} = 6,025$ (4,519) 3. 現地研究費 $132,560円 \times 36^{70\%外月} = 4,772$ 計 $\frac{(16,908)}{18,414} \times \frac{209}{229} \times 0.927124 = 15,581$ (16,223)
(目) 技術者養成対策費	(22,059) 22,635	39,921	△ 17,286	全額 ㉟ $23,570 \times \frac{(1)}{2}^{70\%外} \times \frac{209}{229} \times 0.927124 = 39,921$ (22,635) 1. 国内研修対策費 20,349 a. 直接経費 19,324 (1) 研修参加費 $34,344円 \times 30人 \times \frac{3}{4} \times 3回 = 2,318$ (2) 教材費 イ 印刷製本費 $50円 \times 50^{種} \times 7種 \times 30人 \times 3回 = 1,575$ $50円 \times 60^{種} \times 20種 \times 30人 \times 3回 = 5,400$ ロ 翻訳料 $920円 \times (50^{種} \times 7種 + 60^{種} \times 20種) = 14,260$ (3) 実習旅費 $20,609円 \times 30人 \times 3回 = 1,855$ (4) 滞在費 $3,000円 \times 25日 \times 30人 \times 3回 = 6,750$ b. 研修経費 1,025 (1) 特別講師謝金 $2,250円 \times 3人 \times 6人 \times 3回 = 122$

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																					
				(2) 指導同行旅費 $20,625円 \times 4人 \times 3回 = 248$ (3) 研修資材費 $7,280円 \times 30人 \times 3回 = 655$ 2. 域外研修対策費 3,241 a 域内研修費 1,915																																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>航空賃</th> <th>滞在費</th> <th>支度料</th> <th>書籍費</th> <th>研修諸費</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>件</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$399円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$</td> <td>$22円 \times 15日 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$</td> <td>$63円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$</td> <td>$42円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>= 701,373</td> <td>= 580,083</td> <td>= 110,743</td> <td>= 73,829</td> <td>448,705</td> <td>1,914,933</td> <td>1</td> <td>1,915</td> </tr> </tbody> </table>						航空賃	滞在費	支度料	書籍費	研修諸費	小計	件数	合計	円	円	円	円	円	円	件		$399円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$	$22円 \times 15日 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$	$63円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$	$42円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$					= 701,373	= 580,083	= 110,743	= 73,829	448,705	1,914,933	1	1,915
航空賃	滞在費	支度料	書籍費	研修諸費	小計	件数	合計																																		
円	円	円	円	円	円	件																																			
$399円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$	$22円 \times 15日 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$	$63円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$	$42円 \times 237 \times 0.927124 \times 8人$																																						
= 701,373	= 580,083	= 110,743	= 73,829	448,705	1,914,933	1	1,915																																		
				研修経費内訳 外部講師 $9円 \times 4人 \times 7日 \times \frac{1}{2} \times 237円 \times 0.927124 = 27,686円$ 現地備上費 $459円 \times 2人 \times 0.5月 \times 237円 \times 0.927124 = 100,855円$ 現地交通費 $84円 \times 8人 \times 0.5月 \times 237円 \times 0.927124 = 73,829円$ 資材費 $18円 \times 8人 \times 0.5月 \times 237円 \times 0.927124 = 15,820円$																																					

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
				テキスト作成費 $35\text{ドル} \times 30\text{部} \times 237\text{円} \times 0.927124 = 230,715\text{円}$ b 域内講師招へい費 1,326							
				航空賃	滞在費	支度料	書籍費	研修諸費	小計	件数	合計
				円	円	円	円	円	円	件	
				$399\text{ドル} \times 237 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $= 350.687$	$44\text{ドル} \times 15\text{日} \times 237 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $= 580.083$	$73\text{ドル} \times 237 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $= 64.161$	$42\text{ドル} \times 237 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $= 36.914$	293,997	1,325.842	1	1,326
(目) 所属先給与補填経費	(226,215) 226,215	288,055	61,840	(研修諸費内訳) 現地交通費 $110\text{ドル} \times 4\text{人} \times 0.5\text{月} \times 237\text{円} \times 0.927124 = 48,340\text{円}$ 資材費 $34\text{ドル} \times 4\text{人} \times 0.5\text{月} \times 237\text{円} \times 0.927124 = 14,942\text{円}$ テキスト作成費 $35\text{ドル} \times 30\text{部} \times 237\text{円} \times 0.927124 = 230,715\text{円}$ 計 293,997円 給与補填経費 全額 ☆ 1. 調査団・継続 短期専門家 $(418,400) (753)$ $434,800\text{円} \times 972\text{人月} \times \frac{2}{3} = 281,750 (210,037)$							

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 技 術 費	(17,270) 17,721	6,925	△ 10,796	<p>(人月内訳)</p> <p>調査員 継続 帰国 交替 短期 10人月 + 516人月 + 70人月 + 98人月 + 177人月</p> <p>(168) (125) (175) (150) + (25) X 1月 + 14人 X 2月 + 59人 X 1月 = 972人月 (753)</p> <p>2. 新規専門家分</p> <p>(418,400) (56) (16) (56) 434,800円 X { (21人月 + 6人月) X $\frac{2}{3}$ - 21人月 X $\frac{1}{6}$ } = 6,305 (6,178)</p> <p>計 1 + 2 288,055 (226,215)</p> <p>(32,290) 33,650円 X 20日 X $\frac{2}{25}$ X 21人月 X $\frac{1}{6}$ = 6,925 (17,721)</p> <p>技師A相当 ※新規分 (8) (56) 9人 X 7月 = 21人月</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																								
(目) 一時帰国旅費	(3,378) 3,467	10,647	7,180	$742,835円 \times \frac{(14)}{43家族} \times \frac{1}{3} = 10,647 (3,467)$ <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>国内旅費</th> <th>旅行雑費</th> <th>合計×1.008×0.95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>291,760 円</td> <td>5,784 円</td> <td>11,851 円</td> <td>3,012 円</td> <td>299,161 円</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>437,640</td> <td>5,784</td> <td>13,871</td> <td>6,024</td> <td>443,674</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>742,835</td> </tr> </tbody> </table>	区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	合計×1.008×0.95	本人	291,760 円	5,784 円	11,851 円	3,012 円	299,161 円	家族	437,640	5,784	13,871	6,024	443,674	合計					742,835
区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	合計×1.008×0.95																							
本人	291,760 円	5,784 円	11,851 円	3,012 円	299,161 円																							
家族	437,640	5,784	13,871	6,024	443,674																							
合計					742,835																							
(目) 子女呼寄旅費	(1,371) 1,406	1,281	125	$291,760円 \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 = 198,820円$ $198,820円 \times \left\{ (72人 - 14人) \times \frac{(25)}{9} \right\} = 1,281 (1,406)$																								
(3) 機材供与に必要な経費	(59,684) 59,684	58,800	△ 884	全額 ☆ 送料(外) $12,000 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times \frac{209}{229} \times 0.927124 \right) \times 570セント$ $= 58,800 (59,684)$																								
(目) 機材供与費	(59,684) 59,684	58,800	△ 884																									

(単位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
6. 科学技術協力に必要な経費		(276,800) 280,991	588,954	307,963										
(1) 調査団派遣に必要な経費		(118,590) 121,689	108,903	△ 12,786										
(イ) 調査団派遣経費		(94,067) 96,525	65,908	△ 30,617										
(ロ) 調査旅費		(20,610) 21,148	18,728	△ 2,420										
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	構成比	計	件数	合計
事前調査	3	30日	291,760円	80,180円	3,200 × 90日	9,800 × 29泊	5,000円	35,040円	792,180円	5人	3/5	2,377	5件	(11,885)
					= 96,000	= 284,200						1,585	2件	4,754
実施協議	3	15日	291,760円	66,030円	3,200 × 15日	9,800 × 14泊	5,000円	35,040円	583,630円	5人	3/5	1,749		5,247
					= 48,000	= 137,200						1,166	3件	3,498
計画打合せ	3	25日	291,760円	80,180円	3,200 × 25日	9,800 × 24泊	5,000円	35,040円	727,180円	(0)人	4/4	2,909	(0)件	8,727
					= 80,000	= 235,200						0	3件	0
機材修理	2	35日	291,760円	50,904円	1,675 × 35日	5,145 × 34泊	1,496円	13,367円	619,927円	3人	3/3	1,860	(1)件	(1,860)
					= 58,625	= 174,930						0	0件	0
JARIユエーション	2	25日	291,760円	41,918円	1,675 × 25日	5,145 × 24泊	1,496円	13,367円	538,975円	4人	4/4	2,156	(1)件	(2,156)
					= 41,875	= 123,480						0	0件	0
合計													(10)件	(21,148)
													8件	18,728
													8件	(11,423)
														* 6,668

(注) 国内旅費 (広島基準3等級3泊3日往復)
 $\{14,400円 + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 35,040円$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
				(注) 国内旅費(広島基準2等級2泊3日往復) $4,810円 + (671円 \times 3日) + (3,417円 \times 2泊) + (3,051円 \times 1泊)$ $\times 2 \times \frac{4}{10} = 13,367円$ (注) 小計 $\times 1.104 \times 0.95$							
(目) 現地調査費	(2,872) 2,947	2,462	△ 485	全額 ⊕							
区分	通訳備上費	車輛備上費	通信連絡費	資料等購入費	会議費	単価計	外貨交換手数料 ^(7%)	単価 $\frac{209}{237}$	件数	構成比	合計
事前調査	2,760 × 26日 ^円 × 1人 = 71,760	7,440 × 26日 ^円 × 2台 = 386,880	70 × 30語 × 6回 ^円 = 12,600	2,600 × 20種 ^円 = 52,000	2,460 × 20人 × 3回 = 147,600	670,840	6,709	598	4 (5) 2	3/5 2/5	(2,034) 718 ※ (1,356) 478
実施協議	2,760 × 13日 × 1人 = 35,880	7,440 × 13日 × 2台 = 193,440	70 × 30語 × 3回 = 6,300	2,600 × 20種 = 52,000	2,460 × 20人 × 2回 = 98,400	386,020	3,861	344	3	3/5 2/5	619 ※ 413
計画打合せ	2,760 × 15日 × 1人 = 41,400	7,440 × 15日 × 2台 = 223,200	70 × 30語 × 3回 = 6,300	2,600 × 20種 = 52,000	2,460 × 20人 × 2回 = 98,400	421,300	4,213	375	(0) 3	(0) 4/4	(0) 1,125 ※ 0
機材修理	2,760 × 5日 × 1人 = 13,800	3,440 × 5日 × 1台 = 17,200	70 × 30語 × 2回 = 4,200	0	1,160 × 20人 × 1回 = 23,200	58,400	584	(注) 51	(1) 0	3/3 0	(58) 0 ※ 0
エバリュエーション	2,760 × 15日 × 1人 = 41,400	3,440 × 15日 × 1台 = 51,600	70 × 30語 × 2回 = 4,200	1,160 × 10種 = 11,600	1,160 × 20人 × 2回 = 46,400	155,200	1,552	(注) 135	(1) 0	4/4 0	(53) 0 ※ 0
合計									(10) 8		(2,947) 2,462 ※ (1,824) 891
				(注) 小計 $\times \frac{209}{225} \times 0.927124$							

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	績算基礎									
				区分	機材購送費 円	事務用品 円	医薬品 円	小計	件数	構成比	合計		
(目) 資機材購送費	(1,391) 1,427	258	△ 1,169										
				事前調査		21,140	21,140	43	2	3/5 2/5	(129) 52 ※ (86) 34		
				実施協議		21,140	21,140	43	3	3/5 2/5	77 52 ※		
				計画打合せ		21,140	21,140	43	3	(0) 4/4 0	(0) 129 ※ 0		
				機材修理	(送料のみ)	1,122.629	21,140	21,140	1,178	(1) 0	3/3 0	(1,178) 0 ※ 0	
				エバリュエーション		21,140	21,140	43	0	(1) 0	4/4 0	(43) 0 ※ 0	
				合計					9		(1,427) 258 ※ (138) 86		
				(目) 報告書作成費	(3,865) 3,966	4,225	△ 259	(注) 機材購送費 $393,190 \text{円} \times \frac{1}{3} \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927124 \right) = 1,122.629 \text{円}$					

事項及び科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
区分	原稿料	翻訳料	印刷製本費	国内旅費	校閲料	資料作成費	会議費	交通費	送料	簿価	件数	構成比	合計
事前調査	3,200×80枚 = 176,000	1,910×50枚 = 95,500	2,980×60部 = 178,800	50,000×5人 × $\frac{4}{10}$ × 1回 = 100,000	1,080×50枚 = 54,000	550×5種 × 20部 = 55,000	500×10人 × 3回 = 15,000	550×4人 × 3回 = 6,600	740×30kg = 22,200	704	2	3/5	(2,112) 845 ※(1,408) 563
実施協議	2,200×80枚 = 176,000	1,910×50枚 = 95,500	2,980×60部 = 178,800	50,000×5人 × $\frac{4}{10}$ × 1回 = 100,000	1,080×50枚 = 54,000	550×5種 × 20部 = 55,000	550×10人 × 3回 = 15,000	550×4人 × 3回 = 6,600	740×30kg = 22,200	704	3	2/5	1,268 ※ 844
計画打合せ	176,000	95,500	178,800	100,000	54,000	55,000	15,000	6,600	22,200	704	3	0	(0) 2,112 ※ 0
エバリエ - ヲヨソ	1460×100枚 = 146,000	1,910×100枚 = 191,000	1,890×60部 × 2種 = 226,800	22,337						586	0	4/4	(586) 0 ※ 0
合計											9		(3,966) 4,225 (2,252) 1,407
(目) 調査業務実施費		(65,329) 67,037	40,235	△ 26,802									
区分	件数	調査旅費	現地調査費④	資機材購送費	報告書作成費	技術費	合計						
事前調査	(5) 2	(7,925) 3,170	(1,356) 478	(86) 34	(1,408) 563	(35,785) 14,914	(46,560) 19,159						
実施協議	3	3,498	(468) 413	52	844	(15,615) 16,269	(20,477) 21,076						
合計	5	(11,423) 6,668	(1,824) 891	(188) 86	(2,252) 1,407	(57,400) 31,183	(67,037) 40,235						

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎							
				区分	期間	直接人件費	諸経費	技術費	小計	件数	合計
				事前調査	30	技師 A (663,860) $691,740 \times \frac{(10+30+15)}{30}$ × 2人 (2,434,160) = 2,536,380	(2,434,160) $\frac{110}{100}$ $2,536,380 \times \frac{110}{100}$ (2,677,580) = 2,790,020	(2,434,160) (2,677,580) (2,536,380 + 2,790,020) × 0.4 (2,044,700) = 2,130,560	(7,157) 7,457	2	14,914
				実施協議	15	(663,860) $691,740 \times \frac{(10+15+15)}{30}$ × 2人 (1,770,300) = 1,844,640	(1,770,300) $\frac{110}{100}$ $1,844,640 \times \frac{110}{100}$ (1,947,330) = 2,029,100	(1,770,300) (1,947,330) (1,844,640 + 2,029,100) × 0.4 (1,487,060) = 1,549,500	(5,205) 5,423	3	16,269
				合計						5	(51,400) 31,183
(ロ) プロジェクト実施経費	(24,523) 25,164	42,995	17,831								
(目) 実施計画費	(24,523) 25,164	42,995	17,831				1 + 2				(25,164) 42,995
							1. プロジェクト運営費	953 × 8 ⁽⁶⁾ プロジェクト = 7,624 (5,718)			
							(1) 請謝金				
							委員会謝金	5,150円 × 8人 × 5回 = 206			
							仕様書作成謝金	3,060円 × 100枚 = 306			

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
				<p>(2) 国内旅費 (広島基準3等級2泊3日)</p> <p style="text-align: center;">{14,400円×2回+(8,200円×2泊+1,600円×3日)}</p> <p style="text-align: right;">×2×3回 = 300</p> <p>(3) 庁費</p> <p style="padding-left: 20px;">会議費 500円×10人×6回 = 30</p> <p style="padding-left: 20px;">資料作成購入費 3,688円×30種 = 111</p> <p style="text-align: center;">計 (1) ~ (3) 953</p> <p>2. 国内支援体制整備費 (1) ~ (4) 35,371(19,446)</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 特殊案件実施計画費 2,099 × 8件⁽¹⁾ = 16,792(2,099)</p>			
	<p>作業部会 謝金</p> <p style="text-align: right;">円</p> <p>5,150 × 6人 × 5回 = 155,000</p>	<p>委員国内旅費</p> <p style="text-align: right;">円</p> <p>25,670 × 3人 × 2回 = 158,000</p>	<p>部会資料 作成費</p> <p style="text-align: right;">円</p> <p>21,740 × 4種 = 87,000</p>	<p>仕様書作成費 (原稿料)</p> <p style="text-align: right;">円</p> <p>3,060 × 250枚 = 765,000</p>	<p>仕様書翻訳料</p> <p style="text-align: right;">円</p> <p>2,650 × 250枚 = 662,000</p>	<p>仕様書印刷製本費</p> <p style="text-align: right;">円</p> <p>5,410 × 50部 = 271,000</p>	<p>合計</p> <p style="text-align: right;">2,099</p>
				<p>(2) 国内協力体制整備費</p> <p style="text-align: center;">(6)</p> <p style="text-align: right;">505,900円 × 8プロジェクト = 4,047(3,036)</p>			

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																									
				<p>イ. 謝金 106,380円</p> <p>ロ. 国内旅費 66,100円 × 4人 = 264,400円</p> <p>ハ. 庁費 135,120円</p> <p>(1) 会議費 14,882円</p> <p>(2) 資料作成費 120,238円</p> <p>計 イ～ハ 505,900円</p> <p>(注) 国内旅費 (広島基準2等級3泊4日)</p> <p>{14,400円 × 2回 + (9,900円 × 3泊 + 1,900円 × 4日)}</p> <p>= 66,100円</p> <p>(3) 技術研究開発費</p> <p>1,902 × 21件 = 39,942円</p> <p>内訳</p>																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1230 1150 1367 1251">サンプル 輸送費</th> <th colspan="3" data-bbox="1367 1150 1808 1199">研究費</th> <th data-bbox="1808 1150 1984 1251">印刷製本費</th> <th data-bbox="1984 1150 2111 1251">単価</th> </tr> <tr> <th data-bbox="1230 1251 1367 1286">円</th> <th data-bbox="1367 1251 1502 1286">消費品費</th> <th data-bbox="1502 1251 1627 1286">光熱水料</th> <th data-bbox="1627 1251 1808 1286">人件費</th> <th data-bbox="1808 1251 1984 1286">円</th> <th data-bbox="1984 1251 2111 1286"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1230 1286 1367 1459">1590 × 70kg</td> <td data-bbox="1367 1286 1502 1459"></td> <td data-bbox="1502 1286 1627 1459"></td> <td data-bbox="1627 1286 1808 1459">19,270 × 20日</td> <td data-bbox="1808 1286 1984 1459">2990 × 60部 × 3種</td> <td data-bbox="1984 1286 2111 1459"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1230 1459 1367 1522">= 111,300</td> <td data-bbox="1367 1459 1502 1522">79,600</td> <td data-bbox="1502 1459 1627 1522">75,390</td> <td data-bbox="1627 1459 1808 1522">= 385,400</td> <td data-bbox="1808 1459 1984 1522">= 538,200</td> <td data-bbox="1984 1459 2111 1522">1,902</td> </tr> </tbody> </table>		サンプル 輸送費	研究費			印刷製本費	単価	円	消費品費	光熱水料	人件費	円		1590 × 70kg			19,270 × 20日	2990 × 60部 × 3種		= 111,300	79,600	75,390	= 385,400	= 538,200	1,902
サンプル 輸送費	研究費			印刷製本費	単価																								
円	消費品費	光熱水料	人件費	円																									
1590 × 70kg			19,270 × 20日	2990 × 60部 × 3種																									
= 111,300	79,600	75,390	= 385,400	= 538,200	1,902																								

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(4) 視聴覚教材等整備費 10.728 (10.507)</p> <p>① 諸謝金</p> <p>(i) 教材整備区内作業費</p> <p>(イ) 直接人件費</p> <p style="margin-left: 40px;">(39,030) 主人技師1人1月 40,500円 × 20^日 × 1^人月 = 810 (781)</p> <p style="margin-left: 40px;">(33,170) 技師(A)1人2月 34,600円 × 20^日 × 2^人月 = 1,384 (1,327)</p> <p>(ロ) 諸経費(直接人件費の110%相当額)</p> <p style="margin-left: 40px;">(2,108) 2,194 × $\frac{110}{100}$ = 2,413 (2,318)</p> <p>(ハ) 技術費(直接人件費+諸経費)の40%相当額]</p> <p style="margin-left: 40px;">(2,108) (2,318) (2,194 + 2,413) × $\frac{40}{100}$ = 1,843 (1,770)</p> <p style="margin-left: 40px;">(6,196) 小計 (イ) ~ (ハ) 6.450 × 1件 = 6.450 (6,196)</p> <p>(ii) 教材翻訳料</p> <p style="margin-left: 40px;">2,650円 × 100枚 × 2種 × 1件 = 530</p> <p style="margin-left: 40px;">計 (i) + (ii) = 6.980 (6,726)</p> <p>② 国内旅費(広島基準2等級3泊4日)</p> <p style="margin-left: 40px;">{(7,600^円+5,700^円)×2+(1,900^円×4日+9,900^円×3泊)}×2×1件 = 128</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				③ 庁 費
				(i) 教材購入費
				教科書専門等購入費
				$4,200円 \times 10種 \times 1件 = 42$
				(ii) 教材作成費
				(イ) 教科書マニュアル等印刷製本費
				$2,780円 \times 100部 \times 2種 \times 1件 = 556$
				(ロ) スライド作成費
				$840,000円 \times 3種 \times 1件 = 2,520$
				(iii) 会議費
				$500円 \times 20人 \times 2回 \times 1件 = 20$
				(iv) 教材送料 ㊦
				$2,312円 \times 30kg \times 4種 \times \frac{202}{217} \times 0.927124 \times 1件$
				$= 248(281)$
				(v) プロジェクター等購入費
				$234,000円 \times 1件 = 234$
				小計 (i) ~ (v)
				$3,620(3,653)$
				計 ① ~ ③
				$10,728(10,507)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(2) 専門家派遣に必要な経費	(143,989) 145,081	360,141	215,060	全 額 ☆ 1. 赴帰任旅費内訳 (31) 専門家 57人, 家族 (12) 7人, 長期研究員 (2) 4人									
(目) 派遣諸費	(69,218) 69,218	127,024	57,806										
区 分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	旅行雑費	国内旅費	日当宿泊料	単価計	人数	合計	
1) 継 続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2) 帰 国	3	5	372,760	0	433,550	0	15,000	37,920	0	922,393	0	(注) (12) (11,069) 0	
3) 交替及び新規	3	7	(0)	(0)	433,550	260,000	15,000	37,920	0	(0)	(0)	(0)	
4) 短 期	3	(1) 2	291,760	80,180	0	0	5,000	35,040	(30) (3200×60日+ 9800×58日) (380,200) = 270,200	(注) (19) (850,400) 1,182,180	(19) 44	(16,158) 52,016	
5) 長期研究員(帰国)	3	9	145,880	0	205,500	0	5,000	17,520	0	373,900	2	(0) ※ 748	
6) 長期研究員(交替)	3	3	145,880	165,000	205,500	130,000	5,000	17,520	0	668,900	2	※ 1,338	
合 計											(33) 61	(27,227) 68,711 (1,338) ※ 2,086	
(注) 小計 × 1.13 × 0.95													

(單位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(注) 国内旅費(広島基準3等級泊3日)</p> <p>短期 { $14,400円 + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)$ } $\times 2回 \times \frac{4}{10} = 35,040円$</p> <p>長期 { $14,400円 \times \frac{2+1}{2} + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)$ } (本人) $\times \frac{4}{10} = 17,520円$</p> <p>長期 { $14,400円 \times \frac{2+1}{2} + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)$ } (家族) $\times \frac{2+1}{3} \times \frac{4}{10} = 20,400円$</p> <p>2. 滞在費</p> <p>(1) 長期専門家 $\frac{(403,800)}{361,000円} \times 13人 \times 7月 \times \frac{135}{100}$ $= 44,349 (32,706)$</p> <p>(2) 長期研究員 $\frac{(403,800)}{361,000円} \times (2人 \times 9月 + 2人 \times 3月)$ $\times \frac{135}{100}$ $= 8,664 (2,423)$</p> <p>3. 住居手当</p> <p>(1) 長期専門家 $\frac{(210,300)}{209,000円} \times 9人 \times \frac{60}{100}$ $= 11,411 (7,570)$</p> <p>(2) 長期研究員 $\frac{(210,300)}{209,000円} \times 24人 \times \frac{60}{100}$ $= 3,010 (757)$</p> <p>4. 語学手当</p> <p>(1) 長期専門家 $\frac{(403,800)}{361,000円} \times 9人 \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100}$ $= 1,643 (1,211)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 搬行機材費	(6,327) 6,493	19,479	12,986	<p>(2) 長期研究員 $\frac{(403,800)}{361,000 \text{円}} \times \frac{(6)}{24 \text{人月}} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100}$</p> <p>= * 433 (121)</p> <p>5. 子女教育手当</p> <p>長期専門家 $18,000 \text{円} \times \frac{(60)}{91 \text{人月}} \times \frac{1}{3} \times \frac{(1 + \frac{2}{3})}{(1 + \frac{2}{3})}$</p> <p>= 910 (504)</p> <p>計 1 ~ 5 127,024 (69,218)</p> <p>* 14,193 (4,639)</p>
(目) 現地プロジェクト運営費	(1,834) 1,882	17,746	15,864	<p>1. 専門家</p> <p>$341,730 \text{円} \times \frac{(19)}{57 \text{人}}$ = 19,479 (6,493)</p> <p>2. 長期研究員</p> <p>$341,730 \text{円} \times 2 \text{人}$ = * 684</p> <p>金額 ⊕</p> <p>1. 現地業務費</p> <p>$126,946 \text{円} \times \frac{(3)}{(49 \text{プロジェクト月} + 0 \text{プロジェクト月})} \times \frac{(9)}{225}$</p> <p>$\times 0.927124 = 5,357 (1,497)$</p>

(371)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				2. 食困対策費
				$128,290 \text{ 円} \times 35 \text{ プロジェクト月} \times \frac{209}{237} = 3,960 \text{ (385)}$
				3. 技術交換費
				$1,593 \times 6 \text{ 件} \times \frac{209}{237} = 8,429 \text{ (0)}$
				(1) 航空賃 $235,320 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} = 470,640 \text{ 円}$
				(2) 日当 $4,200 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} \times 2 \text{ 人} = 252,000 \text{ 円}$
				(3) 宿泊料 $12,900 \text{ 円} \times 29 \text{ 泊} \times 2 \text{ 人} = 748,200 \text{ 円}$
				1) ~ 3) 1,471
				(4) 現地活動費
				$49,710 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} = 99$
				(5) 送料
				$2,300 \text{ 円} \times 10 \text{ kg} = 23$
				小計 (1) ~ (5) 1,593 (0)
				4. 研究開発費
				$2,410,302 \text{ 円} \times 2 \text{ プロジェクト} \times 12 \text{ ヵ月} \times \frac{209}{237} = 51,013 \text{ (14,462)}$
				計 1 ~ 4 17,746 (1,882) * 51,013 (14,462)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎															
(目) 所属先給与補填経費	(28,395) 28,395	77,105	48,710	<p>全額 ☆</p> <p>(418,400) (60) (15) (15) (5) (35) (33)</p> <p>434,800円 × (104人月+132人月+9人月+9人月+12人月+0人月)</p> <p style="text-align: right;">$\times \frac{2}{3} = 77,105 (28,395)$</p> <p>(注) 調査員(i) (5人-2人) × $\frac{45}{30}$ × 2件 = 9人月</p> <p>(ii) (5人-2人) × $\frac{30}{30}$ × 3件 = 9人月</p> <p>(iii) (4人-1人) × $\frac{40}{30}$ × 3件 = 12人月</p> <p>(iv) 3人 × $\frac{50}{30}$ × 0件 = 0人月</p> <p>(v) 4人 × $\frac{40}{30}$ × 0件 = 0人月</p>															
(目) プロジェクト業務実施経費	(38,215) 39,093	118,787	76,694	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>派遣諸員☆</th> <th>携行機材費</th> <th>探地プロジェクト 運営費⊕</th> <th>技術費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(4,639)</td> <td></td> <td>(14,462)</td> <td>(19,308)</td> <td>(39,093)</td> </tr> <tr> <td>14,193</td> <td>684</td> <td>51,013</td> <td>52,897</td> <td>118,787</td> </tr> </tbody> </table> <p>(技術費内訳) (1) + (2) = 52,897 (19,308)</p> <p>長期研究員 (1) $\frac{33,200}{34,600}$円 × 20日 × 2.94 × 24人月 = 48,828 (11,713)</p> <p>技師(A)</p> <p>日ソフツ分 (2) $\frac{32,290}{34,600}$円 × 20日 × 2.94 × 8人月 × $\frac{1}{4}$</p> <p>技師(A) = 4,069 (7,595)</p>	派遣諸員☆	携行機材費	探地プロジェクト 運営費⊕	技術費	合計	(4,639)		(14,462)	(19,308)	(39,093)	14,193	684	51,013	52,897	118,787
派遣諸員☆	携行機材費	探地プロジェクト 運営費⊕	技術費	合計															
(4,639)		(14,462)	(19,308)	(39,093)															
14,193	684	51,013	52,897	118,787															

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(3) 機材供与に必要な経費	(14,221) 14,221	119,910	105,689	
(目) 機材供与費	(14,221) 14,221	119,910	105,689	<p>全額☆</p> <p>1. $88,747 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927124 \right)$ 送料④</p> <p style="text-align:right">= 84,463 (4,621)</p> <p>2. $7,200 \times 5 \text{プロジェクト} \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times \frac{209}{237} \right)$ 送料④</p> <p style="text-align:right">= 35,447 (9,600)</p> <p style="text-align:right">合計 1 ~ 2 119,910 (14,221)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(項) 保健医療協力費	(3,726,940) 3,734,332	4,013,276	△ 278,944	昭和61年度から計上				
1. 調査団派遣に必要な経費	(217,152) 219,286	221,046	1,760	55年度 (3,773,868)	56年度 (3,437,363)	57年度 (3,410,082)	58年度 (3,573,220)	59年度 (3,723,850)
(1) 調査団派遣経費	(168,427) 170,082	170,821	739	当初予算額	3180,000	3,532,726	3,651,568	3,718,675
3,927,045								

区分	件数	調査旅費	現地調査費	資材材購送費	報告書作成費	調査業務実施費	計
(1) 事前調査	6	19,134	(1,506) 1326	594	2,730		(23,964) 23,784
(2) 実施協議	5	10,995	(835) 740	495	2,275		(14,600) 14,505
(3) 実施設計	1	2,651	(464) 409	(975) 970	440	(27,183) 27,869	(31,713) 32,339
(4) 計画打合せ	6	8,694	(414) 366	72	1,884		(11,064) 11,016
(5) 巡回指導	(4) 5	(8,796) 10,995	(576) 635	(80) 100	(1,256) 1,570		(10,708) 13,300
(6) 機材修理	6	12,660	(864) 762	(10,002) 9,948	1,968	0	(25,494) 25,338
(7) エバリュ-ション	(7) 6	(13,930) 11,940	(1,610) 1,218	(168) 144	(1,351) 1,158		(17,059) 14,460
(8) 基礎調査	1	2,651	(464) 409	(975) 970	440	(27,183) 27,869	(31,713) 32,339
(9) 事後調査	1	3,317	(229) 202	24	197		(3,767) 3,740
合計	37	(82,828) 83,037	(6,962) 6,067	(13,385) 13,317	(12,541) 12,662	(54,366) 55,738	(170,082) 170,821

(單位：千円)

事項及科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 調査旅費		(82,022) 82,828	83,037	△ 209										
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計	
(1) 事前調査	級 2	日 31	(FAJN基準) 338,320	50,903	1,675×31日+5,144 ×30泊 =206,245	1,495	11,140	637,778	5	5/5 0/5	3,189 0	6 *	19,134 0	
(2) 実施協議	2	20	338,320	41,918	1,675×20+5,144 ×19 =131,236	1,495	11,140	549,686	4	4/4 0/4	2,199 0	5 *	10,995 0	
(3) 実施設計	2	60	536,800	79,134	2,604×60+7,998 ×59 =628,122	2,325	17,317	1,325,366	5	2/5 3/5	2,651 3,976	1 *	2,651 3,976	
(4) 計画打合せ	2	15	308,990	41,918	1,475×15+5,144 ×14 =97,141	1,495	11,140	483,165	3	3/3 0/3	1,449 0	6 *	8,674 0	
(5) 巡回指導	2	20	338,320	41,918	131,236	1,495	11,140	549,686	4	4/4 0/4	2,199 0	(4) 5 *	(8,995) 10,995 0	
(6) 機材修理	3	20	338,320	39,501	1,436×20+4,489 ×19 =114,011	1,495	9,715	527,590	4	4/4 0/4	2,110 0	6 *	12,660 0	
(7) インタビュー	2	35	338,320	47,967	1,675×35+5,144 ×34 =233,521	1,495	11,140	663,306	3	3/3 0/3	1,990 0	(7) 6 *	(13,930) 11,940 0	
(8) 基礎調査	2	60	536,800	79,134	628,122	2,325	17,317	1,325,366	5	2/5 3/5	2,651 3,976	1 *	2,651 3,976	
(9) 事後調査	2	35	338,320	47,967	233,521	1,495	11,140	663,306	5	5/5 0/5	3,317 0	1 *	3,317 0	
合計											37	37	(82,828) 83,037 7,952	

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(目) 現地調査費	(6,894) 6,962	6,067	△ 895	(注) 国内旅費内訳 (1) 広島基準 2等級 3泊3日往復 $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 4,810円 + (671円 \times 3日 + 3,417円 \times 2泊 + 3,051円) \end{array} \right\} \times 2$ $\times \frac{1}{3} = 11,140円$ (2) 広島基準 3等級 3泊3日往復 $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 4,810円 + (549円 \times 3日 + 2,807円 \times 2泊 + 2,502円) \end{array} \right\} \times 2$ $\times \frac{1}{3} = 9,715円$ (3) 広島基準 2等級 3泊3日往復 $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 7,480円 + (1,043円 \times 3日 + 5,312円 \times 2泊 + 4,743円) \end{array} \right\} \times 2 \times \frac{1}{3} = 17,317円$ 全額 ⑥							
区分	通訳備上費	車輛等借上費	資料等購入費	通信連絡費	会議費	小計	外貨交換 手数料(1%)	計(× $\frac{209}{225}$ ×0.927129)	件数	構成比	合計
(1) 事前調査	2,760 × 1人 × 25日 = 69,000	3,440 × 1台 × 25日 = 86,000	1,160 × 46種 = 46,400	70 × 30語 × 3回 = 6,300	1,160 × 20 × 2回 = 46,400	254,100	2,541	(251) 221	6	5/5 9/5	(1,506) 1,326 ※ 0
(2) 実施協議	2,760 × 1 × 17 = 46,920	3,440 × 1 × 17 = 58,480	1,160 × 30 = 34,800	6,300	1,160 × 20 × 1 = 23,200	169,700	1,697	(167) 148	5	4/4 9/4	(835) 740 ※ 0
(3) 実施設計	4,740 × 2 × 50 = 474,000	5,930 × 2 × 50 = 593,000	1,970 × 20 = 39,400	120 × 30 × 3 = 10,800	1,970 × 15 × 2 = 59,100	1,176,300	11,763	(1,160) 1,023	1	3/5 3/5	(464) 409 (696) ※ 614
(4) 計画打合せ	0	3,440 × 1 × 10 = 34,400	1,160 × 10 = 11,600	6,300	1,160 × 15 × 1 = 17,400	69,700	697	(69) 61	6	3/3 9/3	(414) 366 ※ 0

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎						
区 分	通訳備上費	車輛等借上費	資料等購入費	通信連絡費	会議費	小 計	外貨交換 手数料(%)	計(× $\frac{209}{247}$) (2927/247)	件数	構成比	合 計
(5) 巡回指導	円 46,920	円 58,480	円 11,600	円 6,300	円 23,200	円 146,500	円 1.465	(144) 127	件 (4) 5	4/4 0/4	(576) 635 ※ 0
(6) 機材修理	46,920	58,480	11,600	6,300	23,200	146,500	1.465	(144) 127	6	4/4 0/4	(864) 762 ※ 0
(7) エバリエー ション	2760×1×30 = 82,800	3,440×1×30 = 103,200	11,600	6,300	1,160×25×1 = 29,000	232,900	2.329	(230) 203	(7) 6	3/3 0/3	(1,610) 1,218 ※ 0
(8) 基礎調査	474,000	593,000	39,400	10,800	59,100	1,176,300	11.763	(1,160) 1,023	1	2/5 3/5	(464) 409 (696) ※ 614
(9) 事後調査	2,890×1×30 = 86,700	103,200	11,600	6,300	29,000	236,800	2.368	(229) 202	1	5/5 0/5	(229) 202 ※ 0
合 計									37		(6,962) 6,067 (1,392) ※ 1,228

(注) × $\frac{209}{247}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 資機材購送費	(13,255) 13,385	13,317	△ 67					
区分	医療機材	事務用品	医薬品	送料②(× ²⁰⁹ × ²²⁵ (×2,27124)	計	件数	構成比	合計
(1) 事前調査	78,650 ^円	7,860 ^円	11,790 ^円	(872) ^円 769	99	6 ^件	1/5 1/5	594 ※ 0
(2) 実施協議	78,650	7,860	11,790	(873) 770	99	5	4/4 1/4	495 ※ 0
(3) 実施設計	2,301,310	11,510	17,260	(108,376) 95,572	(2,438) 2,426	1	2/5 3/5	(975) 970 ※ (1,463) 1,456
(4) 計画打合せ	0	7,860	3,940	0	12	6	3/3 0/3	72 ※ 0
(5) 巡回指導	0	7,860	11,790	0	20	(4) 5	4/4 0/4	(30) 100 ※ 0
(6) 機材修理	1,572,870	7,860	11,790	(74,070) 65,319	(1,667) 1,658	6	4/4 9/4	(10,002) 9,948 ※
(7) 広報E-ション	0	11,790	11,790	0	24	(7) 6	3/3 0/3	(168) 144 ※ 0
(8) 基礎調査	2,301,310	11,510	17,260	(108,376) 95,572	(2,438) 2,426	1	2/5 3/5	(975) 970 ※ (1,463) 1,456
(9) 事後調査	0	11,790	11,790	0	24	1	5/5 0/5	24 ※ 0
合計						37		(13,385) 13,317 (2,426) 2,912

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
				<p>(注) 国内旅費内訳</p> <p>(1) 広島基準 2等級 6泊7日</p> $\left\{ \begin{array}{cccc} \text{鉄道賃} & \text{日当} & \text{宿泊料} & \text{宿泊料} \\ 5,110 \text{円} \times 2 \text{回} + (713 \text{円} \times 7 \text{日} + 3,637 \text{円} \times 5 \text{泊} + 3,242 \text{円}) \end{array} \right\}$ <p style="text-align: right;">× 2人 = 73,216円</p> <p>(2) 広島基準 2等級 6泊7日</p> $\left\{ \begin{array}{cccc} \text{鉄道賃} & \text{日当} & \text{宿泊料} & \text{宿泊料} \\ 7,480 \text{円} \times 2 \text{回} + (1,043 \text{円} \times 7 \text{日} + 5,312 \text{円} \times 5 \text{泊} + 4,743 \text{円}) \end{array} \right\}$ <p style="text-align: right;">× 2人 = 107,128円</p> <p>(3) 広島基準 3等級 6泊7日</p> $\left\{ \begin{array}{cccc} \text{鉄道賃} & \text{日当} & \text{宿泊料} & \text{宿泊料} \\ 5,110 \text{円} \times 2 \text{回} + (584 \text{円} \times 7 \text{日} + 2,982 \text{円} \times 5 \text{泊} + 2,658 \text{円}) \end{array} \right\}$ <p style="text-align: right;">× 2人 = 63,752円</p> <p>(4) 広島基準 2等級 3泊4日</p> $\left\{ \begin{array}{cccc} \text{鉄道賃} & \text{日当} & \text{宿泊料} & \text{宿泊料} \\ 5,110 \text{円} \times 2 \text{回} + (584 \text{円} \times 4 \text{日} + 2,982 \text{円} \times 2 \text{泊} + 2,658 \text{円}) \end{array} \right\}$ <p style="text-align: right;">× 3人 × $\frac{4}{10}$ × $\frac{2}{3}$ = 16,942円</p>			
				(目) 調査業務実施費	(53,837) 54,366	55,738	1,372

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				区分	調査旅費	現地調査費 ^(外)	資機材購送費 (送料のみ ^(外))	報告書作成費	技術費
実施設計		3,976	(696) 614		(1,463) 1,456		659	(20,389) 21,164	(27,183) 27,869
基礎調査		3,976	(696) 614		(1,463) 1,456		659	(20,389) 21,164	(27,183) 27,869
計		7,952	(1,352) 1,228		(2,926) 2,912		1,318	(40,778) 42,328	(54,366) 55,738

(技術費内訳)

区分	等級	作業期間		直接人件費	諸経費	技術経費	計	件数	合計
		現地	国内						
実施設計	2級	60 30	1月	$(778,550)$ $799,830 \times (\frac{20}{30} \times 3人 + 1 \times 3人)$ $(6,934,950)$ $= 7,198,470$	$(6,934,950)$ $7,198,470 \times 1.1$ $(7,628,445)$ $= 7,918,317$	$(14,562,395)$ $15,116,787 \times 0.4$ $(5,825,358)$ $= 6,046,715$	(20,389) 21,164	1	(20,389) 21,164
基礎調査	2	60 30	1	(6,934,950) 7,198,470	(7,628,445) 7,918,317	(5,825,358) 6,046,715	(20,389) 21,164	1	(20,389) 21,164

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(2) プロジェクト実施経費	(48,725) 49,204	50,225	1,021	
(目) 実施計画費	(48,725) 49,204	50,225	1,021	<p>1. プロジェクト運営費(実施計画費) 13,444(12,860)</p> <p>(1) 謝金 ⁽⁴⁴⁾ 101,380円 × 46件 = 4,663(4,461)</p> <p>(2) 国内旅費 ⁽⁴⁴⁾ 57,225円 × 46件 = 2,632(2,518)</p> <p>(3) 方費</p> <p>会議費 ⁽⁴⁴⁾ 14,170円 × 46件 = 652(623)</p> <p>資料作成費 ⁽⁴⁴⁾ 119,490円 × 46件 = 5,497(5,258)</p> <p>小計 6,149(5,881)</p> <p>⁽⁴⁴⁾ (46件の内訳)</p> <p>事前調査 6件 実施協議 5件</p> <p>基礎調査 1件 事後調査 1件</p> <p>プロジェクト ⁽³¹⁾ 33件</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				<p>2. 国内支機体制整備費 36.781 (36,344)</p> <p>(1) 適正技術開発研究費 7.737</p> <p>イ 諸謝金 $3,369,040円 \times 2件 = 6,738$</p> <p>ロ 国内旅費 広島基準 2等級 2泊3日</p> <p style="margin-left: 2em;">{ 鉄道賃 日当 宿泊料</p> <p style="margin-left: 4em;">$12,700円 \times 2回 + (1,600円 \times 3日 + 8,100円 \times 2泊)$</p> <p style="margin-left: 4em;">$\} \times 1人$</p> <p style="margin-left: 2em;">$\times 2件 = 93$</p> <p>ハ 庁 費</p> <p>会議費 $19,220円 \times 2件 = 38$</p> <p>印刷製本費 $169,180円 \times 2件 = 338$</p> <p>借料及び損料 $90,470円 \times 2時間 \times 2件 = 362$</p> <p>消耗品費 $33,930円 \times 2月 \times 2件 = 136$</p> <p>交通費 $640円 \times 25回 \times 2件 = 32$</p> <p style="text-align: right;">計 906</p> <p>(2) 視聴覚等教材整備費 21.455 (21,018)</p> <p>イ 諸謝金 13.960 (13,456)</p> <p>(1) 教材整備国内作業費 12.900 (12,396)</p> <p>α 直接人件費</p> <p style="margin-left: 2em;">主任技師 1人/月</p> <p style="margin-left: 4em;">$(39,030)$ (781)</p> <p style="margin-left: 4em;">$40,500円 \times 20日 \times 1人月 = 810$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				技師(A) 2人/月 $\frac{(33,170)}{34,600 \text{円} \times 20 \text{日} \times 2 \text{人月}} = \frac{(1,327)}{1,384}$ b 諸経費(直接人件費の110%相当額) $\frac{(2,108)}{2,194} \times \frac{110}{100} = \frac{(2,319)}{2,413}$ c 技術経費(直接人件費+諸経費の40%相当額) $\frac{(2,108)}{(2,194 + 2,413)} \times \frac{(2,319)}{40\%} = \frac{(1,971)}{1,843}$ $\text{計 a~c } \frac{(6,198)}{6,450 \times 2 \text{件}} = \frac{(12,396)}{12,900}$ (ロ) 教材翻訳料(和文、外国語訳) $2,650 \text{円} \times 100 \text{枚} \times 2 \text{種} \times 2 \text{件} = 1,060$ 国内旅費(広島基準 2等級 3泊4日) $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \\ (7,600 \text{円} + 5,700 \text{円}) \times 2 \text{回} + (1,900 \text{円} \times 4 \text{日} + 2,900 \text{円} \\ \text{日当} \\ \text{宿泊料} \end{array} \right\} \times 2 \text{人} \times 2 \text{件} = 256$ ハ 庁費 (イ) 教材購入費 教科書専門書等購入費 $4,200 \text{円} \times 10 \text{種} \times 2 \text{件} = 84$ (ロ) 教材作成費 a 教科書、マニュアル等印刷製本費 $2,780 \text{円} \times 100 \text{部} \times 2 \text{冊} \times 2 \text{件} = 1,112$ b スライド作成費(100枚)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$840,000円 \times 3種 \times 2件 = 5,040$ (イ) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 \times 2件 = 40$ (ニ) 教材送料(テヘラシ基準) ㊦ $2312円 \times 30kg \times 4種 \times 2件 \times \frac{209}{217}$ $\times 0.927124 = 495$ (ホ) プロジェクター等購入費 $234,000円 \times 2件 = 468$ (3) 国内協力体制整備費 7,589 イ 諸謝金 $106,380円 \times 15件 = 1,596$ ロ 国内旅費 $66,100円 \times 4人 \times 15件 = 3,966$ ハ 庁費 (i) 会議費 $14,882円 \times 15件 = 223$ (ii) 資料作成費 $120,238円 \times 15件 = 1,804$ 計 イ～ハ 7,589 (注) 国内旅費内訳(広島基準 3等級 3泊4日) { 鉄道賃 日当 宿泊料 } $\{ 14,400円 \times 2回 + 1,900円 \times 4日 + 2,900円 \times 3泊 \} = 66,100円$ 合計 1 + 2 = 50,225 (48,204)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
2. 専門家派遣に必要な経費 (目) 派遣諸費	(2,060,373) 2,065,528 (1,019,818) 1,019,818	2,190,489 1,039,811	124,961 19,993	全額 ☆ 1. 赴帰任旅費 (417,641) 456,091 (1) 派遣専門家 (262) (1) 本人 294人 短期 (164) (医療専門家 84) 一般専門家 (80) 181人 (医療専門家 94人 一般専門家 87人) 長期 (98) (医療専門家 51) 一般専門家 (47) 103人 (医療専門家 54人 一般専門家 49人) (ロ) 家族 (69) 73 家族 医療専門家 (36) 一般専門家 (33) 39 家族 34 家族 (2) 長期調査員 (2) 3人 (3) 大学教授の医療講演等派遣 (40) 43人

(單位：千円)

事項及科目			前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	計 ×1.13×1.25	人数	合計	
(1) 派遣専門家 本人	短期	3 4	7ヶ月基準 461,340	94,330	0	0	19,488	2,500	8,700×31日 +7920×71日 =1027,620	1,723,266	181	(282,616) 311,911	
	長期	3	8	194,870	$202,055 \times \frac{1}{3}$ =69,685	$348,172 \times \frac{50}{100}$ $\times \frac{2}{5} = 116,057$	$125,440 \times \frac{1}{3}$ =41,813	6,496	1,062	0	461,587	(98) 103	(45,236) 47,543
		家族	8	292,310	$69,685 \times \frac{2}{3}$ =46,457	$348,172 \times \frac{65}{100}$ $\times \frac{2}{3} = 150,875$	$41,813 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ =41,813	7,568	2,124	0	580,921	(69) 73	(40,084) 42,407
(2) 長期調査員 新規	3	6	324,100	165,000	$411,000 \times \frac{50}{100}$ =205,500	162,500	17,560	5,000	0	909,426	(1) 2	(909) 1,819	
	帰国	3	6	324,100	0	$411,000 \times \frac{50}{100}$ =205,500	0	17,560	5,000	0	592,744	(1) 1	(1) 593
(3) 大学教授等 医療講演等 派遣	特	1	588,110	104,720	0	0	25,036	2,500	13,300×30日 +3,200 =402,200	1,205,075	(40) 43	(48,203) 51,818	
合計												(417,641) 456,071	

(注) 国内旅費内訳

(イ) 短期 広島基準 3等級 3泊3日 往復適用率 $\frac{4}{10}$

鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料
 $(8,040円 + 918円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊)$
 $\times 2回 \times \frac{4}{10} = 19,488円$

(ロ) 長期 広島基準 3等級 3泊3日 片道適用率 $\frac{4}{10}$

鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料
 本人 $(8,040円 + 918円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊) \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3}$
 $= 6,496円$

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>家族 { 鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 $8,040円 \times 1.5 + (918円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊) \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \} \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 7,568円$</p> <p>(一) 長期調査員 広島基準 3等級 3泊3日 片道適用率 $\frac{4}{10}$ { 鉄道賃 日当 宿泊料 $(8,900円 + 6,400円) + 1,600円 \times 3日 + 8,200円 \times 2泊 + 7,400円 \times 1泊 \} \times \frac{4}{10} = 17,560円$</p> <p>(二) 大学教授 広島基準 特級 3泊3日 往復適用率 $\frac{4}{10}$ { 鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 $(8,040円 + 1,326円 \times 3日 + 6,630円 \times 2泊 + 6,018円 \times 1泊) \times 2日 \times \frac{4}{10} = 25,036円$</p> <p>2. 滞在費 (451,613) 428,078</p> <p>(1) 医療協力専門家 本人 $\frac{(504,500)}{451,000円} \times 8月 \times 54人 = 194,832$ (51) (205,698) 家族 $\frac{(504,500)}{451,000円} \times \frac{35}{100} \times 8月 \times 39家族 = 49,249$ (36) (50,820)</p> <p>(2) 一般専門家 本人 $\frac{(403,800)}{361,000円} \times 8月 \times 49人 = 141,512$ (49) (151,753) 家族 $\frac{(403,800)}{361,000円} \times \frac{35}{100} \times 8月 \times 34家族 = 34,367$ (33) (37,292)</p> <p>(3) 長期調査員 本人 $\frac{(504,500)}{451,000円} \times 6月 \times 3人 = 8,118$ (2) (6,050)</p>

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3. 住居手当 (100,348) 105,587</p> <p>(1) 派遣専門家</p> $\frac{(210,300)}{209,000 \text{ 円}} \times \frac{(88)}{8 \text{ 月}} \times \frac{60}{103 \text{ 人}} = \frac{(98,835)}{103,330}$ <p>(2) 長期調査員</p> $\frac{(210,300)}{209,000 \text{ 円}} \times \frac{(2)}{6 \text{ 月}} \times \frac{60}{3 \text{ 人}} = \frac{(1,513)}{2,257}$ <p>※ 語学手当</p> <p style="margin-left: 40px;"> 短期 長期医療 </p> $1027,620 \text{ 円} \times 1,13 \times 0,95 \times 181 \text{ 人} + 451,000 \text{ 円} \times 8 \text{ 月} \times 54 \text{ 人}$ <p style="margin-left: 40px;"> 長期一級 長期調査員 </p> $\frac{(403,800)}{361,000 \text{ 円}} \times \frac{(47)}{8 \text{ 月}} \times \frac{(504,500)}{49 \text{ 人}} + \frac{(51)}{451,000 \text{ 円}} \times \frac{(2)}{6 \text{ 月}} \times \frac{(504,500)}{3 \text{ 人}}$ $\times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = \frac{(27,515)}{27,207}$ <p>5. 僻地手当 (13,064) 17,008</p> <p>(A) 医療 $\frac{(504,500)}{451,000 \text{ 円}} \times \frac{20}{100} \times \left\{ \frac{(288)}{312 \text{ 人月}} \times \frac{35}{100} + 120 \text{ 人月} \right\}$</p> $\times \frac{10}{100} = \frac{(5,130)}{4,882}$ <p>一級 $\frac{(403,800)}{361,000 \text{ 円}} \times \frac{20}{100} \times \left\{ \frac{(264)}{272 \text{ 人月}} \times \frac{35}{100} + 112 \text{ 人月} \right\}$</p> $\times \frac{10}{100} = \frac{(3,781)}{3,460}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>長期調査員 $\frac{(504,500)}{451,000\text{円}} \times \frac{(12)}{100} \times 18\text{人月} \times \frac{10}{100} = (121)$</p> <p>(B) 医療 $\frac{(504,500)}{451,000\text{円}} \times \frac{10}{100} \times \left\{ 312\text{人月} \times \frac{35}{100} + 120\text{人月} \right\}$ $\times \frac{20}{100} = (5,130)$ $= 4,882$</p> <p>一般 $\frac{(403,800)}{361,000\text{円}} \times \frac{10}{100} \times \left\{ 272\text{人月} \times \frac{35}{100} + 112\text{人月} \right\}$ $\times \frac{20}{100} = (3,781)$ $= 3,460$</p> <p>長期調査員 $\frac{(504,500)}{451,000\text{円}} \times \frac{10}{100} \times 18\text{人月} \times \frac{20}{100} = (121)$</p> <p>6. 子女教育手当 $18,000\text{円} \times 73\text{家族} \times 8\text{月} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{3}) = (4,637)$ $= 5,840$</p> <p>合計 1~6 $(1,019,818)$ $1,037,811$</p>
(目) 携行機材費	$(105,258)$ 106,293	117,927	11,634	<p>1. 専門家 $341,734\text{円} \times 284\text{人} = 97,052$ (262)</p> <p>2. 長期調査員 $3,090,000\text{円} \times 2\text{人-月} = 6,180$ (1)</p> <p>3. 大学教授 $341,734\text{円} \times 43\text{人} = 14,675$ (40)</p> <p>計 $117,927$ $(106,293)$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地業務費	(201,993) 203,977	202,853	△ 1,124	<p>全額 ㊦</p> <p>1. 現地業務費</p> <p>(1) 専門家分 $24,400円 \times \left(\frac{(164)}{181人} \times 4月 + \frac{(98)}{103人} \times 8月 \right) \times \frac{209}{225}$ $\times 0.927124 = \frac{(34313)}{32.528}$</p> <p>(2) 大学教授分 $24,400円 \times \frac{(40)}{43人} \times 1月 \times \frac{209}{225} \times 0.927124$ $= \frac{(953)}{904}$</p> <p>計 $\frac{(35.266)}{33.432}$</p> <p>2. 現地研究費</p> $94,000円 \times \left(\frac{(115)}{127人} \times 4月 + \frac{(88)}{93人} \times 8月 \right) \times \frac{209}{225}$ $\times 0.927124 = 101.352 (106.852)$ <p>3. 貧困対策費</p> $148,910円 \times \frac{(24)}{2670回外} \times 12月 \times \frac{209}{225} \times 0.927124$ $= 40.119 (41.994)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				4. 技術普及対策費 (1) プロジェクト業績発表検討評価普及会議 5764 イ 会場借料 主会議場 $56,540円 \times 1室 \times 2日 = 113$ ワークショップ会議場 $13,580円 \times 2室 \times 3日 = 81$ 事務局室 $9,050円 \times 1室 \times 7日 = 63$ ロ 備品使用料 視聴覚設備等 $22,620円 \times 5日 = 113$ ハ 翻訳料 報告書 $1,100円 \times 300頁 \times 4枚 = 1,320$ 会議資料 $1,100円 \times 10頁 \times 4枚 \times 10種 = 440$ ニ 印刷製本費 報告書 $1,130円 \times 300頁 \times 2種 = 678$ 会議資料 $60円 \times 30頁 \times 10種 \times 100部 = 1,800$ ホ 諸謝金 ラポラトウル $2,610円 \times 8時間 \times 6日 \times 3人 = 376$ 同時通訳 (英語 ↔ 現地公用語) $2,610円 \times 1.5 \times 8時間 \times 5日 \times 2人 = 313$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				臨時委員 $870円 \times 8時間 \times 7日 \times 4人 = 195$ ハ 現地視察車輛借上料 $45,230円 \times 5台 \times 1日 = 226$ ト 通信運搬費 $230円 \times 300部 \times 2種 \times \frac{1}{3} = 46$ (2) 普及活動費 5,757 イ 印刷製本費 ポスター $170円 \times 10,000枚 = 1,700$ パンフレット $30円 \times 5頁 \times 20,000枚 = 3,000$ ロ 資料作成費 地区指導者衛生教育講習会資料 $30円 \times 15頁 \times 2種 \times 20人 \times 24回 = 432$ スライド $(1,130円 \times 36枚 + 1,590円 \times 2本) \times 2種 = 88$ プリント $120円 \times 20枚 \times 20種 \times 2種 = 96$ 紙芝居 $900円 \times 20枚 \times 20種 = 360$ ハ 会場借料 地区指導者講習会々場借料 $3,390円 \times 24ヶ所 = 81$ 小計 $\left\{ (1) + (2) \right\} \times 2ヶ所 \overset{(1)}{=} \overset{(11,521)}{=} 23,042$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$\frac{(11,521)}{23,042} \times \frac{209}{225} \times 0.927124 = \frac{(11,251)}{12,844}$
				<p>5. 技術普及広報費</p> $500,000円 \times 1070シフト \times \frac{209}{247} = \frac{(4,798)}{4,231}$
				<p>6. 長期調査員調査費</p> $96,820円 \times 670シフト月 \times 3人 \times \frac{209}{238} = \frac{(1,157)}{1,530}$
				<p>7. 技術交換費</p> $1,386 \times 170シフト \times \frac{209}{238} = \frac{(1,380)}{1,217}$
				<p>(1) 航空賃 $232,300円 \times 2人 = 465$</p>
				<p>(2) 日当 $3,200円 \times 30日 \times 2人 = 192$</p>
				<p>(3) 宿泊料 $9,800円 \times 29泊 \times 2人 = 568$</p>
				<p>小計 (1)~(3) $1,225 \times 1.088 \times 0.85 = 1,266$</p>
				<p>(4) 現地活動費 $48,500円 \times 2人 = 97$</p>
				<p>(5) 送料 $2,300円 \times 10件 = 23$</p>
				<p>8. 応急対策費 $106,560円 \times 12月 \times 1件 \times \frac{209}{237} = 1,128(1,279)$</p>
				<p>合計 1~8 $\frac{(203,977)}{202,853}$</p>

(單位：千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 中堅技術者養成対策費	(36,294) 36,534	54,769	18,235	全額 ④ 1. 直接経費 17,281 (1) 研修参加費 34,344円 × 32人 × $\frac{3}{4}$ × 4回 = 3,297 (2) 教材費 (イ) 印刷製本費 $50円 × 50頁 × 7種 × 32人 × 4回 = 2,240$ $50円 × 60頁 × 20種 × 32人 × 4回 = 7,680$ (ロ) 翻訳料 $920円 × (50頁 × 7種 + 60頁 × 20種) = 1,426$ (3) 実習旅費 20,609円 × 32人 × 4回 = 2,638 2. 研修諸費 1,424 (1) 特別講師謝金 2,250円 × 3時間 × 6人 × 4回 = 162 (2) 指導同行旅費 20,625円 × 4人 × 4回 = 330 (3) 研修資材費 7,280円 × 32人 × 4回 = 932 小計 / + ② = 18,705

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$\begin{aligned} & \text{合計} \left(18,705 \times \frac{20}{100} \times \frac{100}{100} \times 27\text{プロジェクト} + 18,705 \times \frac{80}{100} \times \frac{100}{100} \times 17\text{プロジェクト} \right. \\ & \quad \left. + 18,705 \times \frac{60}{100} \times \frac{60}{100} \times 17\text{プロジェクト} \right) \\ & \quad \times \frac{209}{225} \times 0.927124 \qquad \qquad \qquad (36,534) \\ & \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad = 54,769 \end{aligned}$
(目) 技 術 費	(125,993) 127,231	146,427	19,196	$\begin{aligned} & (645,910) \\ & 677,040\text{円} \times 2.94 \times \left\{ 7\text{人} \times (4+1)\text{月} + 2\text{人} \times (8+1)\text{月} + 3\text{人} \times (6+1)\text{月} \right\}^{(2)} \\ & \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad (127,231) \\ & \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad = 146,427 \end{aligned}$
(目) プロジェクト基盤整備費	(29,012) 29,297	25,836	△ 3,461	$\begin{aligned} & \text{全額} \textcircled{B} \\ & 30,000 \times 1\text{件} \times \frac{209}{225} \times 0.927124 = (29,297) \\ & \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad = 25,836 \end{aligned}$
(目) 所属先給与補填経費	(504,033) 504,033	561,472	57,439	$\begin{aligned} & \text{全額} \star \\ & (418,400) \\ & 434,800\text{円} \times \frac{(1,807)}{1,937\text{人月}} \times \frac{2}{3} \qquad \qquad \qquad (504,033) \\ & \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad = 561,472 \end{aligned}$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
				区 分	積 算 内 訳
				(調査団)	
				事前調査	31日 × 5人 × 6件 = 930人日
				実施協議	20日 × 4人 × 5件 = 400
				実施設計	60日 × 5人 × 1件 × $\frac{2}{5}$ = 120
				計画打合せ	15日 × 3人 × 6件 = 270
				巡回指導	20日 × 4人 × ⁽⁴⁾ 5件 = ⁽³²⁰⁾ 400
				機材修理	20日 × 4人 × 6件 × $\frac{3}{4}$ = ⁽⁴⁴⁾ 360
				工パリエーション	35日 × 3人 × 6件 = ⁽⁷⁾ 630
				基礎調査	60日 × 5人 × 1件 × $\frac{2}{5}$ = 120
				事後調査	35日 × 5人 × 1件 × = 175
				機材仕様調査	15日 × 4人 × ⁽⁰⁾ 1件 × $\frac{3}{4}$ = ⁽⁰⁾ 30
				小 計	⁽²⁵⁵⁰⁾ 3435人日 × $\frac{1}{30}$ 月 = ⁽¹¹⁸⁾ 115人月
				(専門家)	
				短 期	⁽¹⁶⁴⁻⁷⁾ ⁽⁷⁸⁵⁾ (4+1)月 × (181-7)人 = 870人月
				長 期	⁽⁷⁸⁻²⁾ ⁽⁸⁶⁴⁾ (8+1)月 × (103-2)人 = 909
				大 学 教 授	⁽⁴⁰⁾ ⁽⁴⁰⁾ 1月 × 43人 = 43
				小 計	⁽⁷⁸⁵⁾ ⁽⁸⁶⁴⁾ ⁽⁴⁰⁾ 870 + 909 + 43 = ^(1,689) 1,822人月
				合 計	⁽¹¹⁸⁾ ^(1,689) ^(1,807) 115 + 1,822 = 1,937人月

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(目)連絡会議旅費	(11,574) 11,688	11,688	0	1. プロジェクト・リーダー連絡会議 東京開催 / 等級20人 11,688								
				航空賃	日当・宿泊料	小計 ×1,008×0.75	会議費	計				
				504,430 円 × 20人 = 10,088,600	(3,321+9,964) × 2日 円 +(1,398+7,079) × 8日 × 20人 = 1,887,720	11,468,524	1,460 × 5日 円 × 30人 = 219,000	11,688				
(目)一時帰国旅費	(14,302) 14,443	14,443	0	テヘラン基準								
				区分	等級	航空賃	国内旅費	日当・宿泊料	旅行雑費	計 ×1,008×0.75	人数	合計
				本人	3級	340,680 円	11,658 円	1,436 × 2日 = 2,872 円	1,496 円	341,582 円	17人	5,807
				家族	3	511,020	13,582	1,436 × (2/3 + 1/3) × 2日 = 2,872	1,496 × 2 = 2,992	507,974	17	8,636
				合計								14,443
				国内旅費内訳 (イ) 本人 広島基準 3等級 3泊3日 往復適用率 4/10 $\begin{aligned} & \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ & (4,810 \text{円} + 549 \text{円} \times 3 \text{日} + 2,807 \text{円} \times 2 \text{泊} + 2,502 \text{円} \times 1 \text{泊}) \\ & \quad \times 2 \text{往復} \times \frac{4}{10} = 11,658 \text{円} \end{aligned}$								
				(ロ) 家族 $\begin{aligned} & \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ & (4,810 \text{円} \times 1.5 + 549 \text{円} \times 3 \text{日} + 2,807 \text{円} \times 2 \text{泊} + 2,502 \text{円} \times 1 \text{泊}) \\ & \quad \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 2 \text{往復} \times \frac{4}{10} = 13,582 \text{円} \end{aligned}$								

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 子女呼寄せ旅費	(2,211) 2,232	2,369	137	$357,270 \text{ 円} \times \left(1 - \frac{25}{100}\right) - 20,000 \text{ 円} = 247,953 \text{ 円}$ $247,953 \text{ 円} \times (103 - 17) \times \frac{1}{9} = \begin{matrix} (2,232) \\ 2,369 \end{matrix}$
(目) 学術資料情報提供費	(9,885) 9,982	12,894	2,912	<p>(9,982) 12,894</p> <p>1. 学術論文(文献リスト、要約)</p> $334,010 \text{ 円} \times \begin{matrix} (24) \\ 3170 \text{ シェット} \end{matrix} = \begin{matrix} (8,016) \\ 10,354 \end{matrix}$ <p>2. 保健医療情報誌</p> $\left\{ \begin{matrix} \text{送料} & \text{送料} \\ (470 \text{ 円} + 710 \text{ 円}) & + (630 \text{ 円} + 400 \text{ 円}) \end{matrix} \right\} \times 12 \text{ 月} \times \begin{matrix} (24) \\ 3170 \text{ シェット} \end{matrix}$ $= \begin{matrix} (694) \\ 897 \end{matrix}$ <p>3. 資料翻訳料</p> $2,650 \text{ 円} \times 10 \text{ 頁} \times 2 \text{ 件} \times \begin{matrix} (24) \\ 3170 \text{ シェット} \end{matrix} = \begin{matrix} (1,272) \\ 1,643 \end{matrix}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3. 機材供与に必要な経費	(1,386,559) 1,386,559	1,538,991	152,432	
(目) 機材供与費	(1,386,559) 1,386,559	1,538,991	152,432	全額★
				(1) 一般機材 送料⑥
				(1,108,793)
				$1,229,500 \times (\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927124)$
				= 1,170,149(1067,409)
				イ. 新規プロジェクト
				中 国 リハビリテーションセンター 20,000
				インドネシア 麻疹ワクチン製造 13,590
				スリランカ 医薬品製剤センター 20,000
				フィリピン リハビリテーションセンター 20,000
				ガーナ 予防衛生研究所 20,000
				小 計 93,590
				ロ. 継続プロジェクト
				ヒルマ 消化器癌 35,000
				ヒルマ 消化器感染症研究 35,000
				中 国 中日友好病院 50,000
				インド 日本脳炎ワクチン製造 30,000
				インドネシア 北スマトラ地域保健対策 33,000
				インドネシア 薬品品質管理 35,000
				韓 国 母子保健 35,000
				ネパール トリフバン大学医学部 40,000

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎		
				パキスタン	イスラマバード小児病院	35,000
				フィリピン	熱帯医学研究所	40,000
				フィリピン	食品医薬品検定センター	35,000
				スリランカ	スリジャワラダナプラ 病院	40,000
				タイ	看護教育	30,000
				タイ	国立衛生研究所	40,000
				エジプト	カイロ大学付属小児病院	40,000
				イエメン	結核対策	35,000
				スーダン	ハルツーム教育病院	35,000
				ケニア	中央医学研究所	35,000
				ナイジェリア	シヨス大学	35,000
				ザンビア	ザンビア大学医学部	35,000
				アルゼンティン	サンロケ病院消化器センター	35,000
				ブラジル	ペルナンブコ大学 免疫病理学センター	40,000
				エクアドル	消化器病研究	35,000
				グアテマラ	マラリア対策	40,000
				パラグアイ	厚生省中央研究所	35,000
				ペルー	地域精神衛生向上	35,000
				ウルグアイ	消化器病総合研究センター	32,910
				ヴェネズエラ	がん対策	35,000
				トンガ	日本/WHO 合同保健衛生検査所	35,000
				ユーゴスラビア	PHC 生涯教育	40,000
					小計	1,090,910

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>ハ、諸経費(保険料、通関料等)</p> <p>(0) 55,000円 × 2 = (0) 110</p> <p>計 (イ～ロ) = (0) 1,748</p> <p>(0) 1,748 × 307ポジエクト × $\frac{1}{2}$ = (0) 26,220</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎												
4. アフターケアに必要な経費	(62,856) 62,959	62,750	△ 209													
(1) 調査団派遣経費	(9,103) 9,192	9,120	△ 72													
(目) 調査旅費	(6,740) 6,807	6,807	0	6,807												
				等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人員	小計	件数	合計
				級	日	円	円	円	円	円	円	円	人		件	
				3	10	テラン基準 543,000	33,015	3,200 × 10日 = 32,000	9,800 × 9泊 = 88,200	2,500	22,344	756,247	3	2,269	3	6,807
(目) 現地調査費	(594) 600	528	△ 72	注) 国内旅費 { 8,040円 + (1,122円 × 3日) + (6,712円 × 2泊) + 5,100円 } × 2 × $\frac{4}{10}$ = 22,344円 全額 ⊕												
				車輦等借上費	資料等購入費	会議費	単価計	外貨交換手数料(1%)	計	件数	合計					
				円	円	円	円	円	円	件						
				7,440 × 8日 × 1台 = 59,520	2,600 × 5種 = 13,000	2,460 × 25人 × 2回 = 123,000	195,520	1,955	(200) 176	3	(600) 528					
(目) 資機材購送費	(63) 63	63	0	63												
				機材等借料購入費	医薬品	小計	件数	合計								
				円	円		件									
				10,500	10,500	21	3	63								
(目) 報告書作成費	(1,236) 1,248	1,248	0	1,248												
				原稿料	国内旅費	印刷製本費	小計	件数	合計							
				円	円	円		件								
				2,380 × 100枚 = 238,000	29,360	2,982 × 50部 × 1種 = 149,100	416	3	1,248							

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 実施計画費	(470) 474	474		1. 諸謝金 $6,020円 \times 2人 \times 2回 = 24$ 2. 国内旅費 $55,000円 \times 2人 \times 2回 \times \frac{1}{5} = 44$ 3. 片費 (1) 会議費 $590円 \times 15人 \times 2回 = 18$ (2) 印刷費 $2,980円 \times 20部 \times 1種 = 60$ (3) 送料 $4,220円 \times 2kg = 8$ (4) 資料購入費 $2,100円 \times 2種 = 4$ 計 1~3 158 $158 \times 3件 = 474$
(2) 専門家派遣経費	(20,396) 20,410	20,653	243	
(目) 派遣諸費	(11,406) 11,406	11,406	0	全額 ☆ 11,406

区分	等級	期間	航空費	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	語学手当	計 (X1/13X0.9)	人員	合計
	級	月	円	円	円	円	円	円		人	
短期	3	3	543,000	94,330	$3,200 \times 31日 + 9,800 \times 30泊$ $+ (3,200 + 9,800) \times 30日$ $\times 0.9 + (3,200 + 9,800) \times$ $30日 \times 0.8 = 1,056,200$	2,500	22,344	$1,056,200 \times \frac{15}{100}$ $\times \frac{1}{3}$ $= 52,810$	1,901	6	11,406

注) 国内旅費
 鉄道賃 日当 宿泊料
 $\{ 8,040円 + (1,127円 \times 3日) + (5,712円 \times 2泊) + 5,100円 \}$
 $\times 2 \times \frac{4}{10} = 22,344円$

事項及科目	前年度予算額	昭和61年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 携行機材費	(1,016) 1,026	1,026	0	$171,000^{\text{円}} \times 2人 \times 3件 = 1,026$
(目) 現地業務費	(443) 447	394	△ 53	全額 ㊦ $24,500^{\text{円}} \times 3月 \times 2人 \times 3件 \times \frac{209}{217} \times 0.927124 = 394$
(目) 所属先給与補填経費	(7,531) 7,531	7,827	296	全額 ☆ 給与補填経費 7827 (7,531) (1) 調査団 $\frac{(418,400)}{434,800^{\text{円}}} \times (10日 \times 3人 \times \frac{1}{30}) \times \frac{2}{3} \times 3件 = \frac{(837)}{870}$ (2) 専門家 $\frac{(418,400)}{434,800^{\text{円}}} \times 4ヶ月 \times 2人 \times \frac{2}{3} \times 3件 = \frac{(6,694)}{6,957}$
(3) 機材供与経費	(33,357) 33,357	32,977	△ 380	
(目) 機材供与費	(33,357) 33,357	32,977	△ 380	全額 ☆ $11,550 \times (\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{209}{225} \times 0.927124) \times 3件 = \frac{(33,357)}{32,977}$ 送料 ㊦